
平成27年度 市民意識調査

結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2016（平成28）年 3月

岸 和 田 市

＝ 目 次 ＝

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第 4 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第 5 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第 6 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第 7 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画」の施策体系下に実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（平成 27 年 5 月 31 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
平成 27 年 6 月 15 日～7 月 13 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
3,993 人	3,979 人	1,617 人	40.6%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

- (7) 調査主体
岸和田市企画調整部政策企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市企画調整部政策企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本 目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ば すことができている	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんで いる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えて いる	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いてい る	問 29 - 36	問 11 - イ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
	郷土への愛着心が育まれて いる	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - コ
次世代を 育てる	安心して子どもを産み育て ている	子どもを産み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保た れている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育ま れている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでい る	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育ってい る	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 29 - 15	問 12 - コ
暮らしの安全性・快適性を 高める	健康的で快適な暮らしがで きている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - エ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - オ 問 18
	不安なく日常生活を送って いる	安心して消費生活を送ることができている	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 29 - 23	問 12 - セ
人も街も災害 に強くなる	災害に対する備えと予防が できている	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - カ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - キ
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ク
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 29 - 37	問 25
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - サ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - シ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - ス
	心安らぐ場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
		地球環境に配慮して行動している	問 29 - 44	問 27
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - セ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ソ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - タ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ノ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - チ
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ハ
		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 53	問 12 - ヒ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 29 - 54	問 12 - フ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本 目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
市民と議会、行政 がそれぞれの役割 を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ハ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11 - ツ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11 - テ・ニ
適正で、分かりやすい 行政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11 - ナ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11 - ヌ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11 - ト

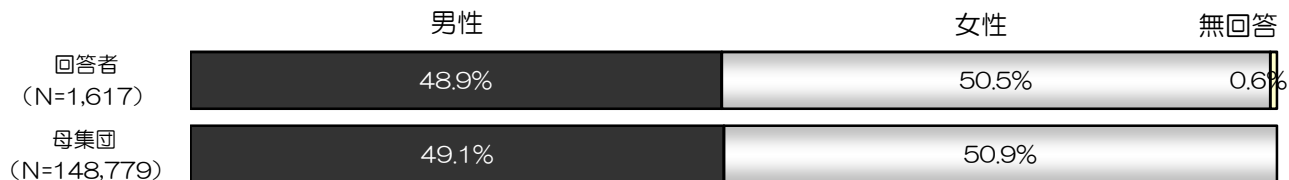


第2

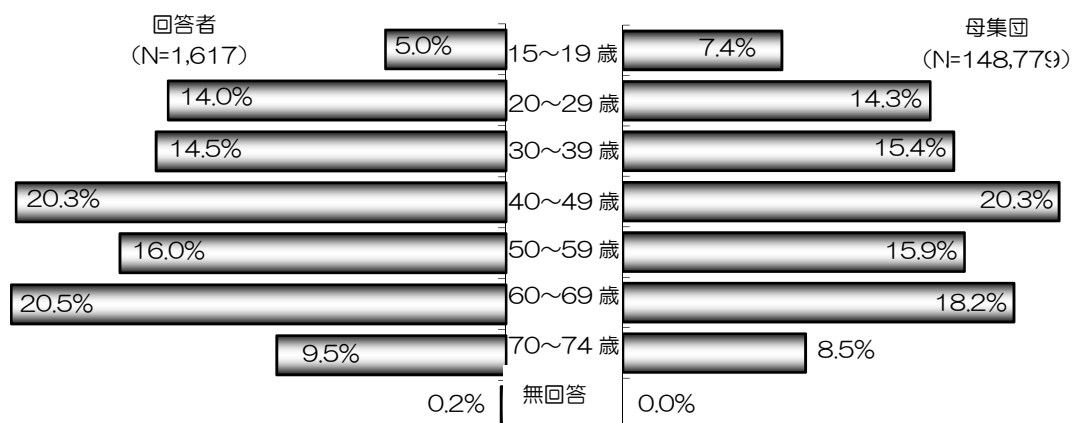
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

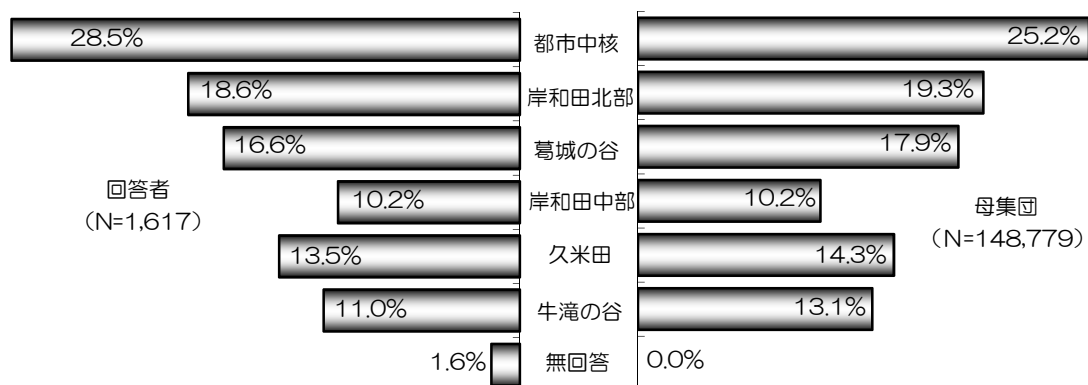
(1) 性別



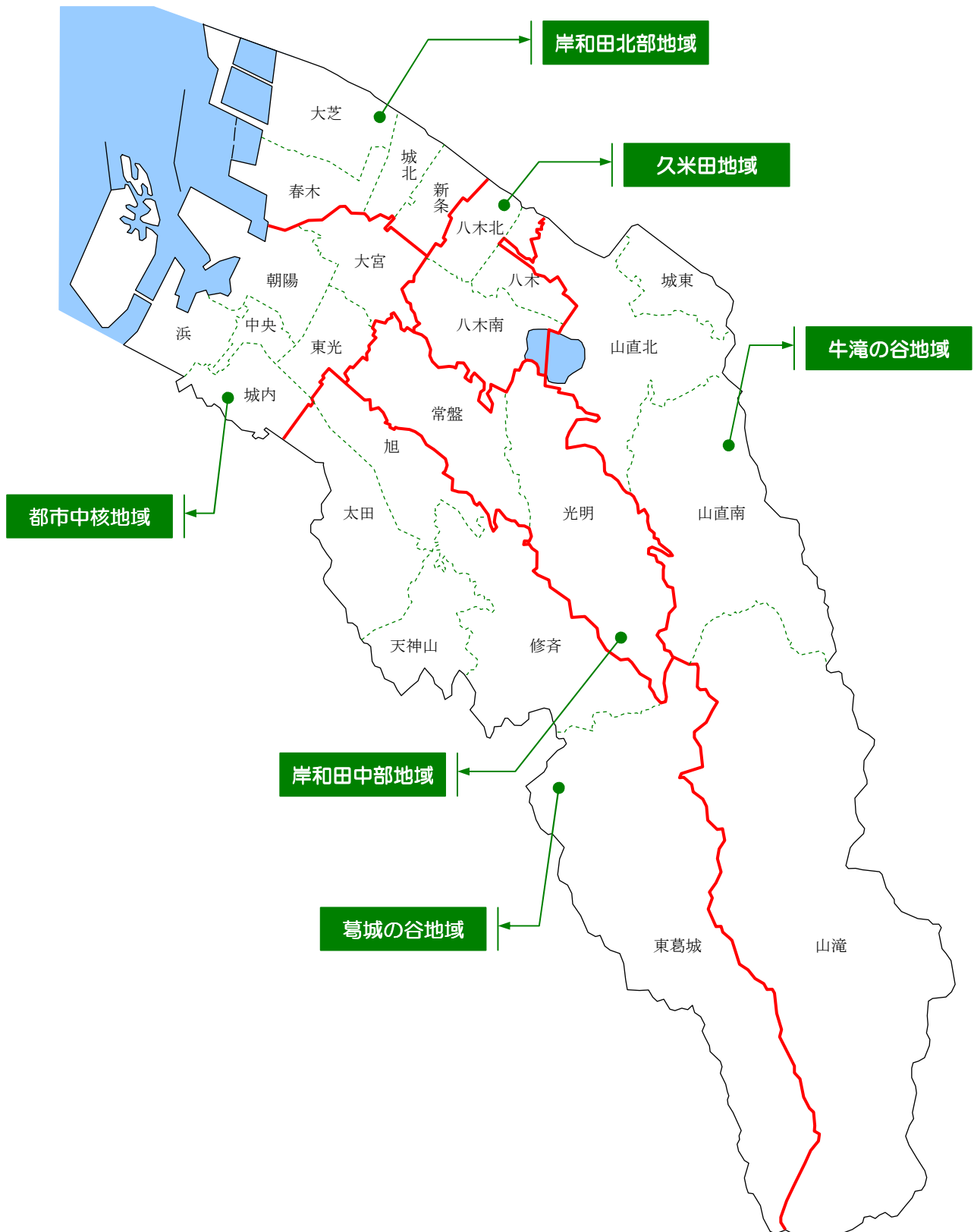
(2) 年齢



(3) 居住地区

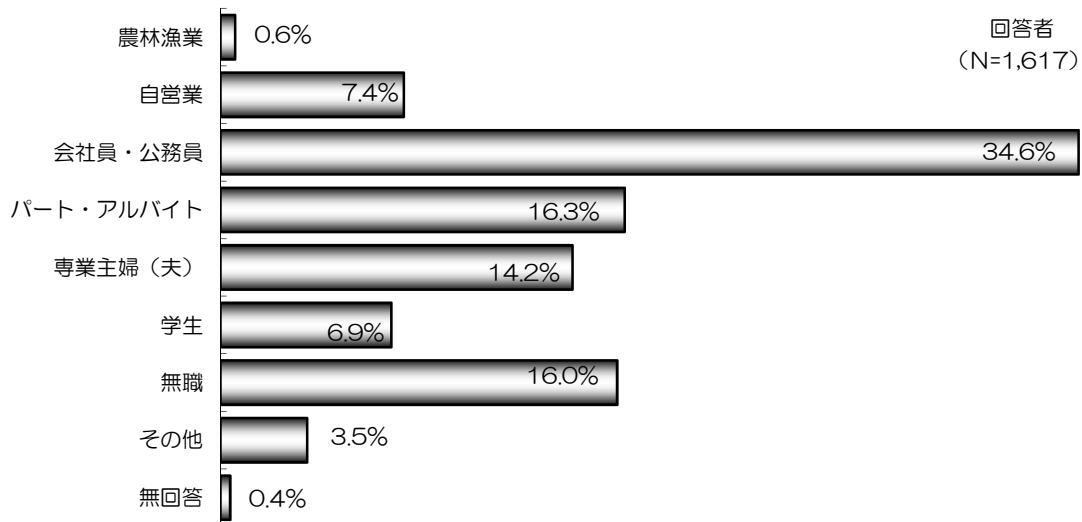


注：母集団とは、アンケート対象者抽出の基となった、平成 27 年 5 月 31 日現在の 15 歳以上 75 歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計

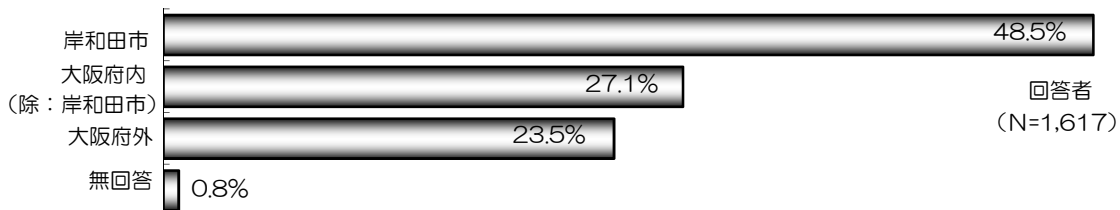


2 回答者の内訳

(1) 職業別



(2) 出生地別

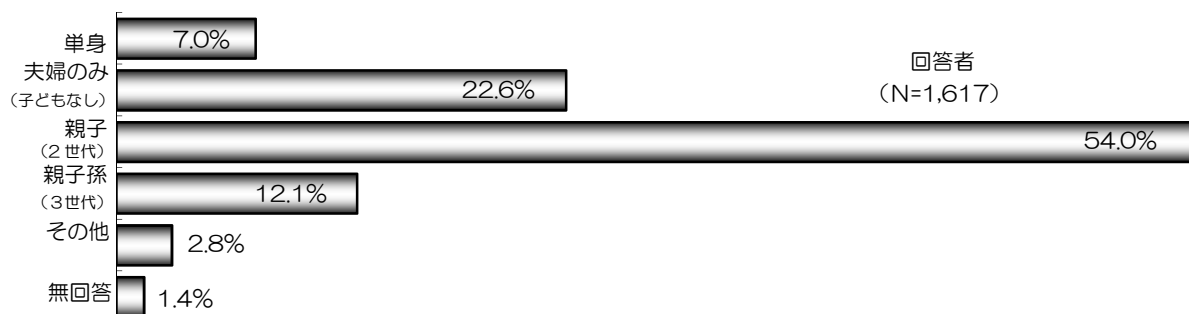


(3) 勤務地別

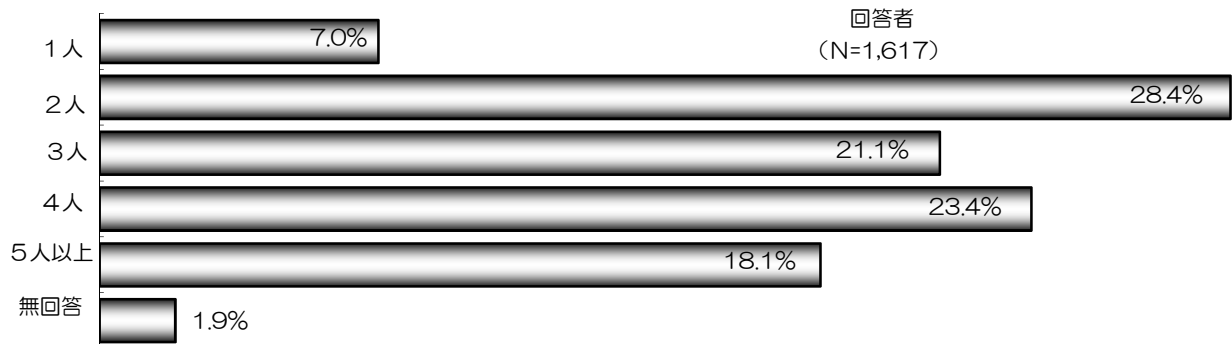


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

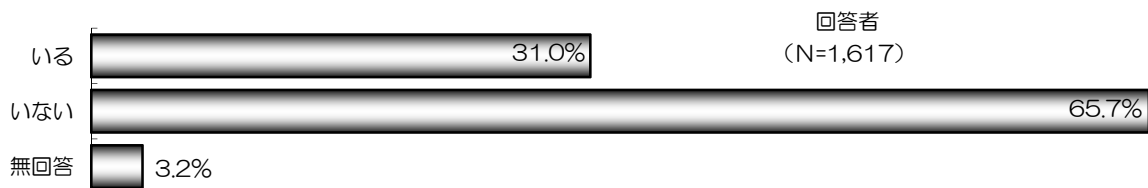


② 世帯人員



(5) 養育中の子どもがいる世帯

① 養育中の子どもの有無

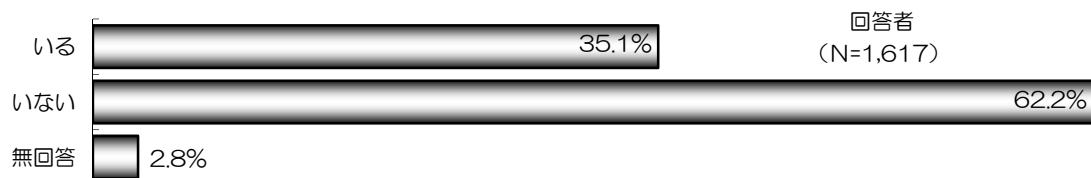


② 養育中の子どもの内訳（複数回答）

(単位：世帯)



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯



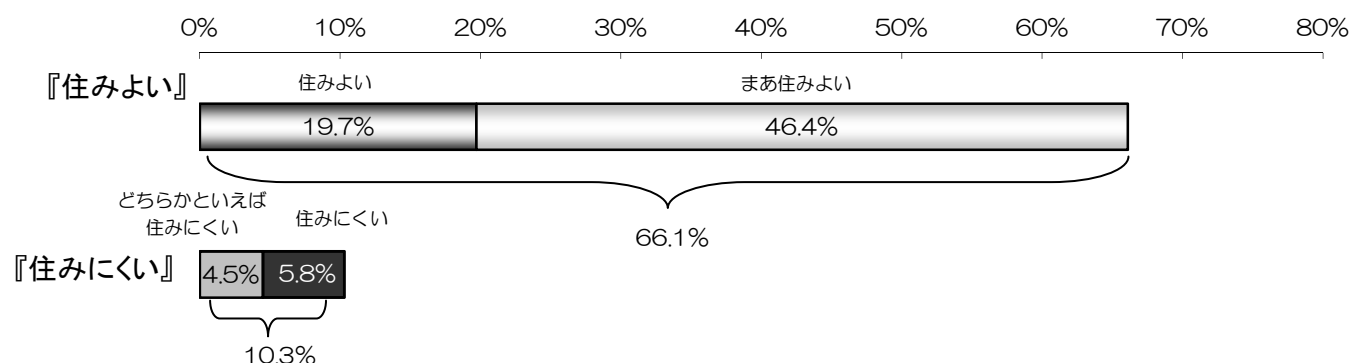
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1.住みよい」（19.7%）と「2.まあ住みよい」（46.4%）をあわせて『住みよい』は66.1%となっており、7割弱の人が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

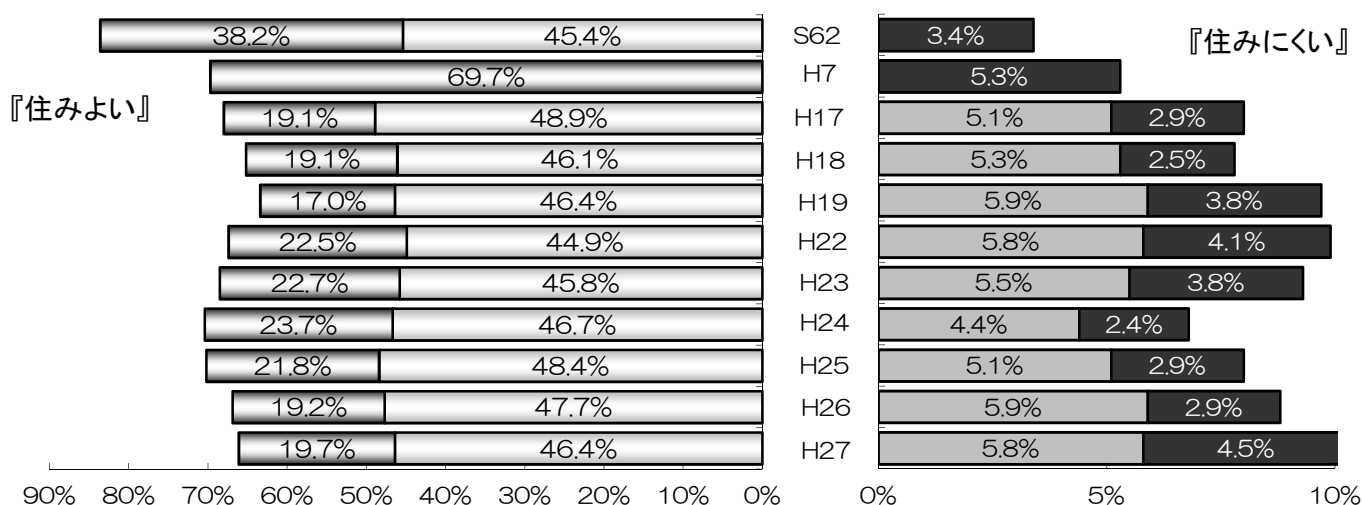
一方、「住みにくい」（4.5%）と「どちらかといえば住みにくい」（5.8%）を合わせた『住みにくい』は10.3%となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、約1割いることが分かります。



2 経年変化

昭和62年の調査時には83.6%と8割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成7年の調査時には、69.7%と7割を切り、その後、平成19年の調査まで減少傾向にありました。平成22年以降は、『住みよい』と感じている人が増加していましたが、平成25年以降は減少傾向にあります。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和62年の調査時は、3.4%であったものの、その後、増加を続け、平成22年の調査では、1割に迫る数値となりました。それ以降、平成24年までは『住みにくい』と感じている人は減少傾向にありましたが、平成25年以降再び増加傾向にあります。

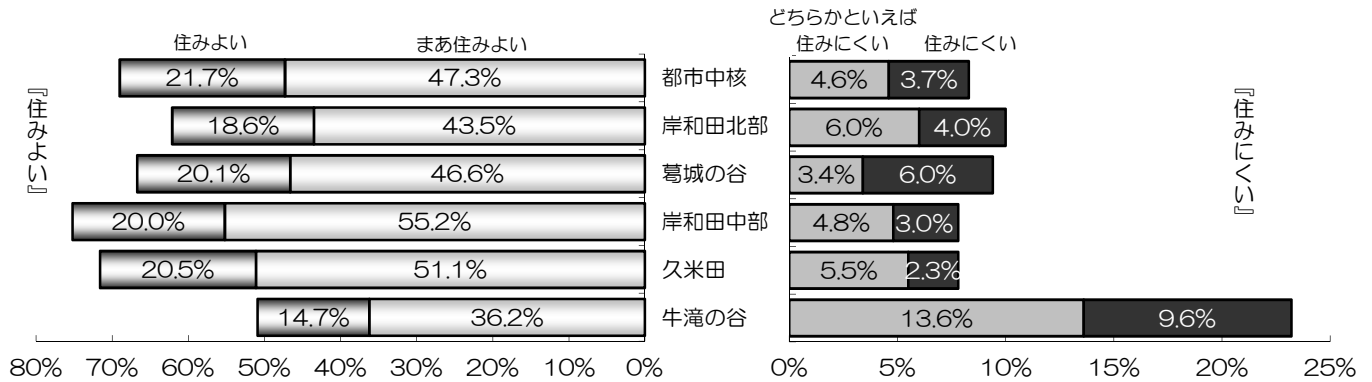


3 属性分析

(1) 地域別

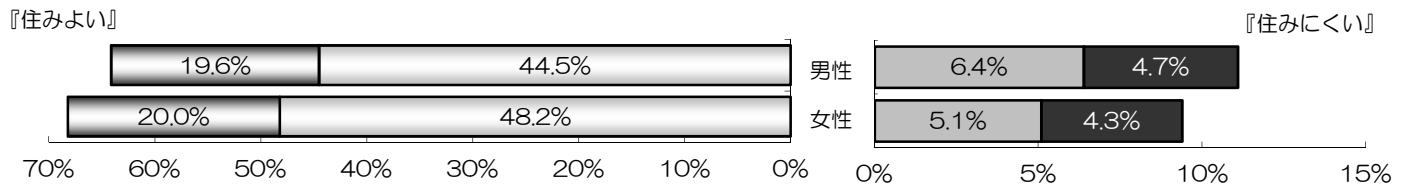
『住みよい』は「岸和田中部地域」(75.2%)、「久米田地域」(71.6%)で7割以上の方が『住みよい』と感じており、「岸和田中部地域」は前回調査に比べると、8.4ポイント増加しています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(23.2%)で高い割合になっており、「岸和田北部地域」(10.0%)、「葛城の谷」(9.4%)で約1割となっています。



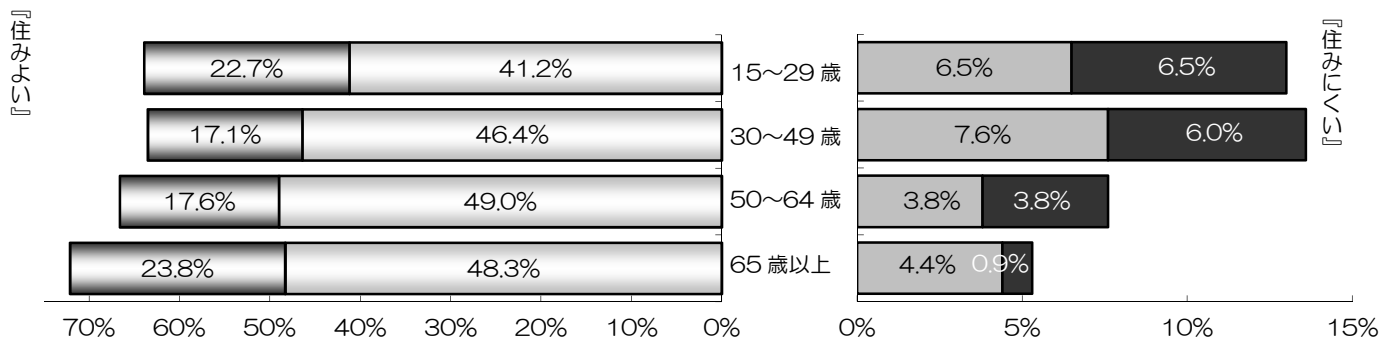
(2) 性別

『住みよい』は「女性」が68.2%で、「男性」の64.1%を4.1ポイント上回っています。一方、『住みにくい』は「男性」が11.1%で「女性」の9.4%を1.7ポイント上回っています。



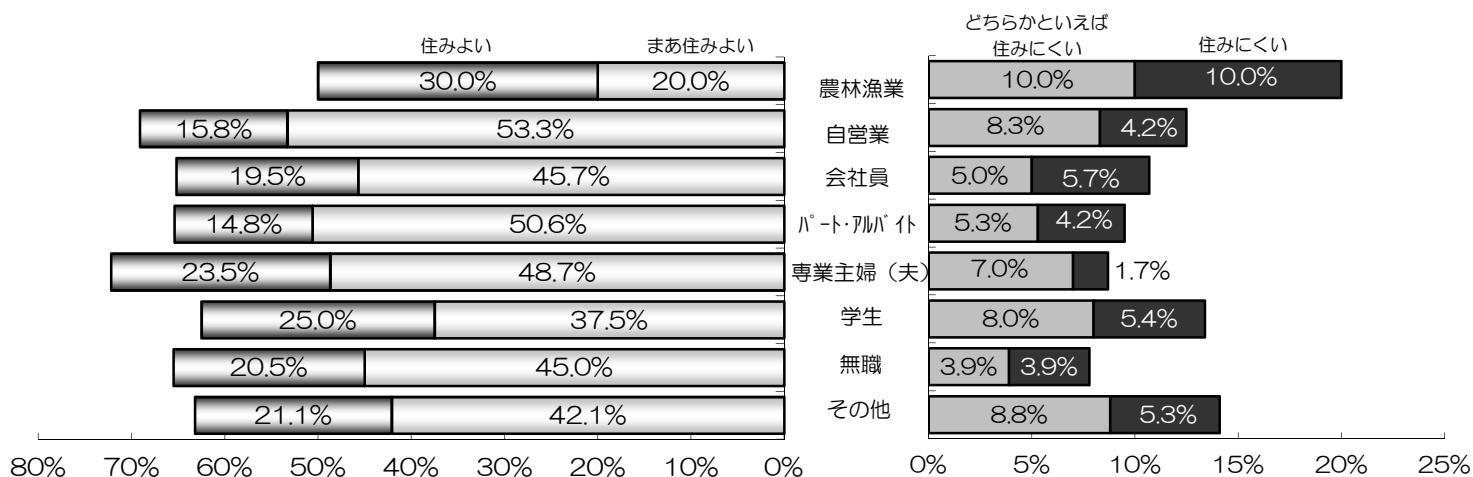
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、63.5%となっており、最も高い「65歳以上」の年齢層と比較して8.6ポイントの開きがあります。それを受けて『住みにくい』も、「30～49歳」の年齢層で最も高くなっており、総じて、「30～49歳」の年齢層が住みにくいと感じています。



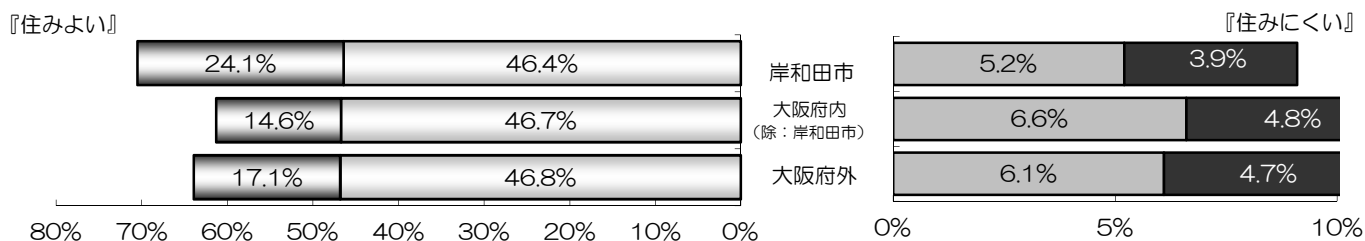
(4) 職業別

『住みよい』は「専業主婦（夫）」（72.2％）で高い結果となっています。また、すべての職業において5割以上となっています。一方、『住みにくい』は「農林漁業」（20.0％）が高く、ついで「その他」（14.1％）、「学生」（13.4％）となっています。



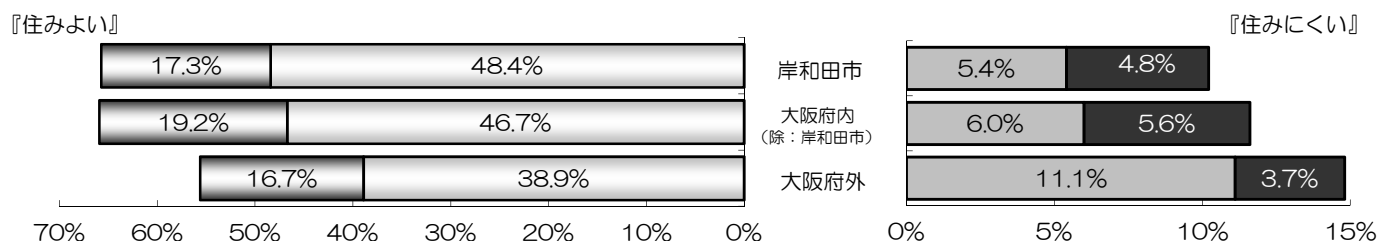
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」（70.5％）、「大阪府外」（63.9％）、「大阪府内（岸和田市を除く）」（61.3％）の順、一方、『住みにくい』は「大阪府内（岸和田市を除く）」（11.4％）「大阪府外」（10.8％）、「岸和田市」（9.1％）の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、それ以外の人には、岸和田生まれの人と比較すると住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

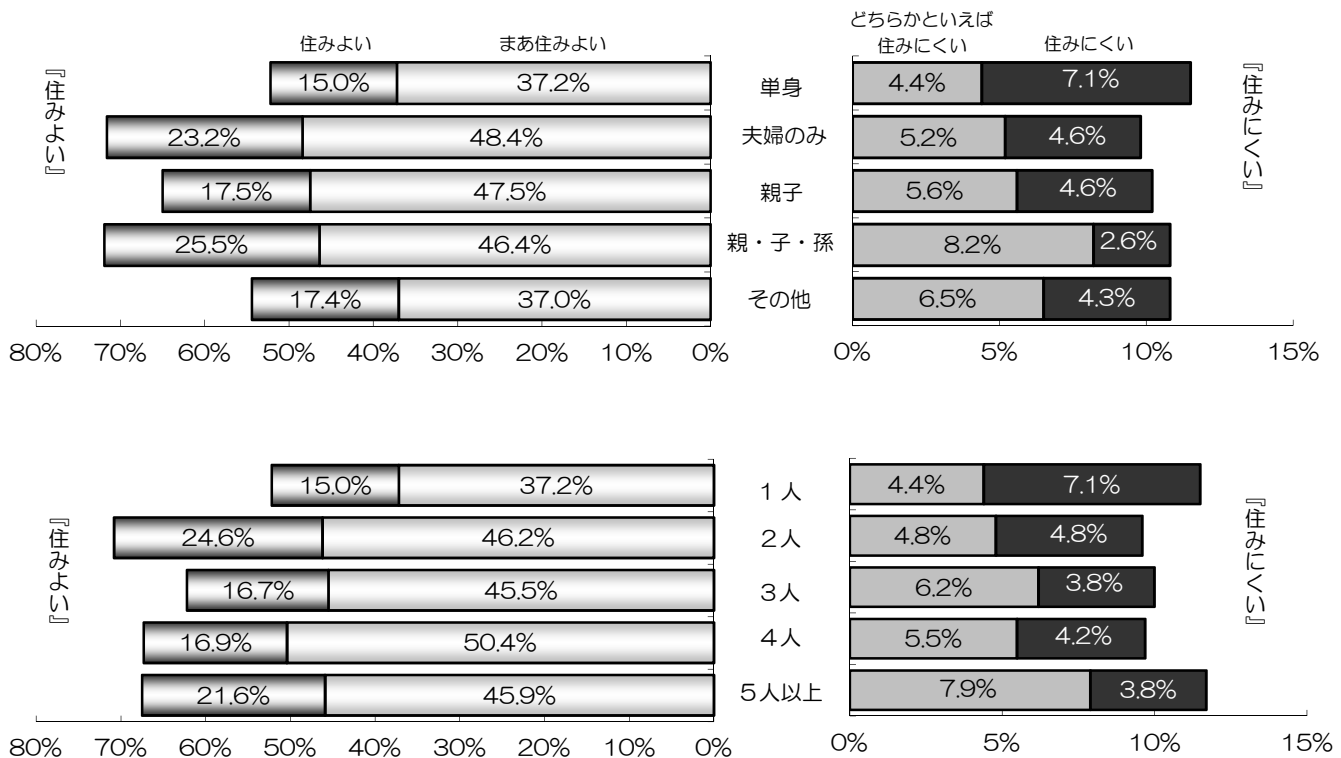
『住みよい』は「大阪府内（岸和田市を除く）」（65.9％）、「岸和田市」（65.7％）、「大阪府外」（55.6％）の順、一方、『住みにくい』は「大阪府外」（14.8％）、「大阪府内（岸和田市を除く）」（11.6％）、「岸和田市」（10.2％）の順で高くなっています。3者を比較すると、「岸和田市内で働く」と「大阪府内で働く」人は同程度の結果となり、「大阪府外で働く」人が最も住みにくいと感じていることが分かります。



(7) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は、「親・子・孫」世帯で71.9%と最も高く、『住みにくい』は「その他」世帯で11.5%と最も高い割合となっています。

また、世帯人員別においては、『住みよい』は、「2人」世帯で70.8%と最も高く、『住みにくい』は、「5人以上」の世帯で11.7%と最も高い割合となっています。

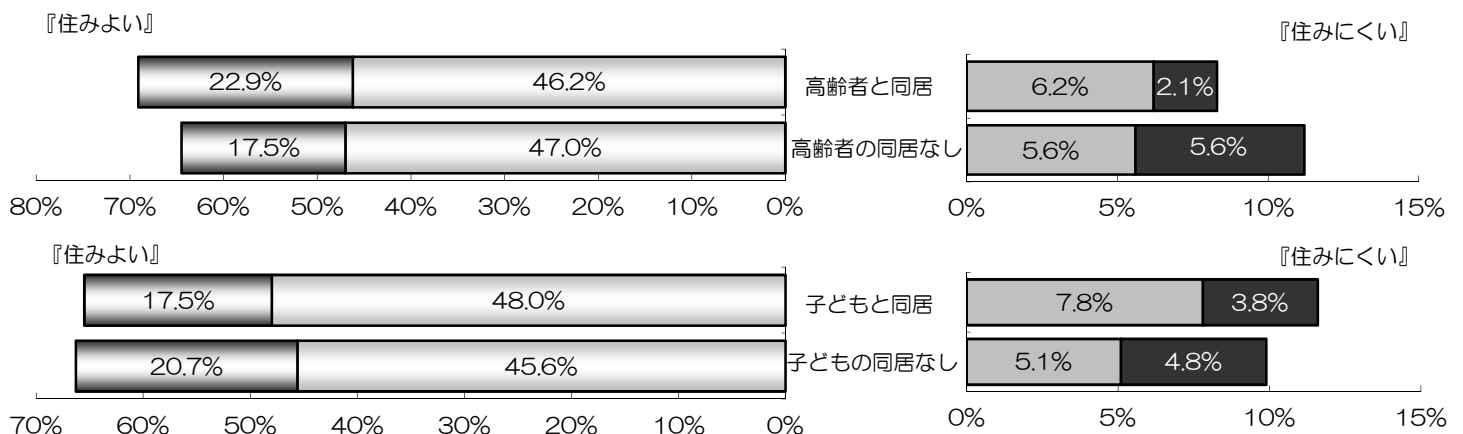


(8) 同居別

「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が69.1%、『住みにくい』が8.3%となっており、「65歳以上の高齢者がいない」世帯と比べて住みよいと感じています。

「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が65.5%、『住みにくい』が11.6%となっており、「養育中の子どもがいない」世帯に比べて住みにくいと感じています。

以上の傾向は、前回調査と同様になっています。

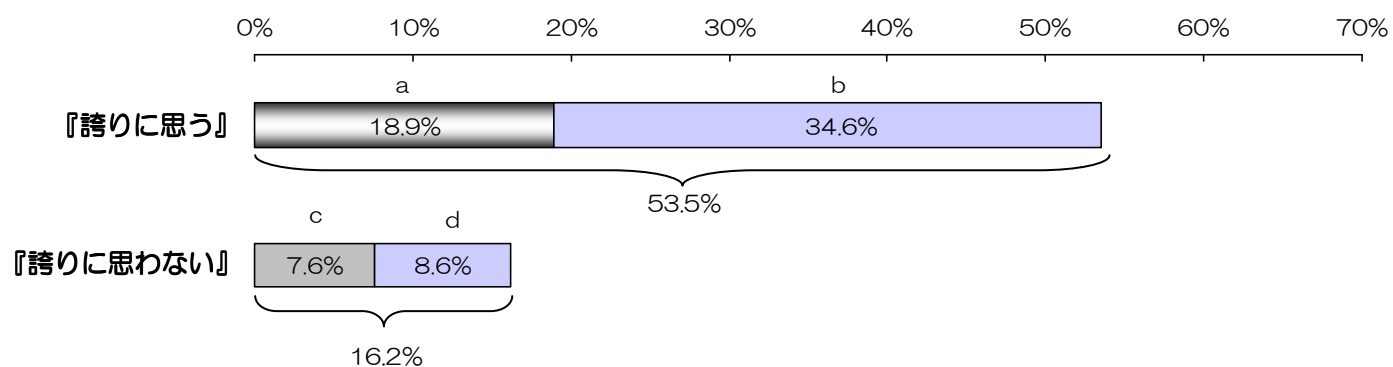


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（18.9％）とb.「まあそう思う」（34.6％）をあわせた『誇りに思う』は、53.5％となっており、半数以上の方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（7.6％）とd.「あまりそう思わない」（8.6％）をあわせた『誇りに思わない』は、16.2％でした。

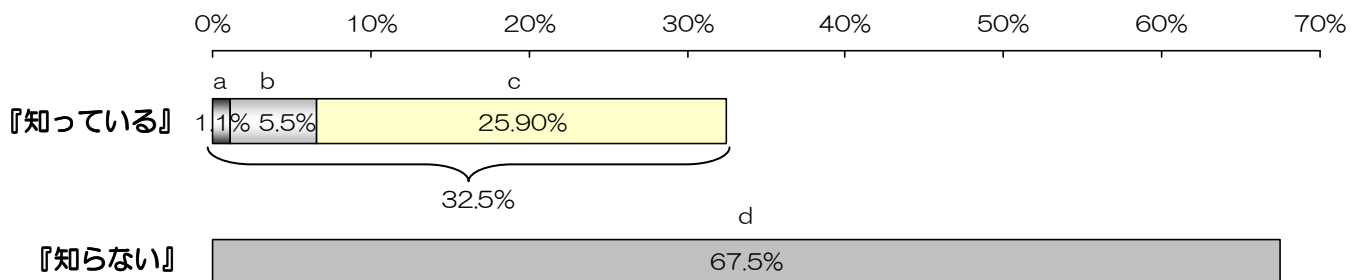


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

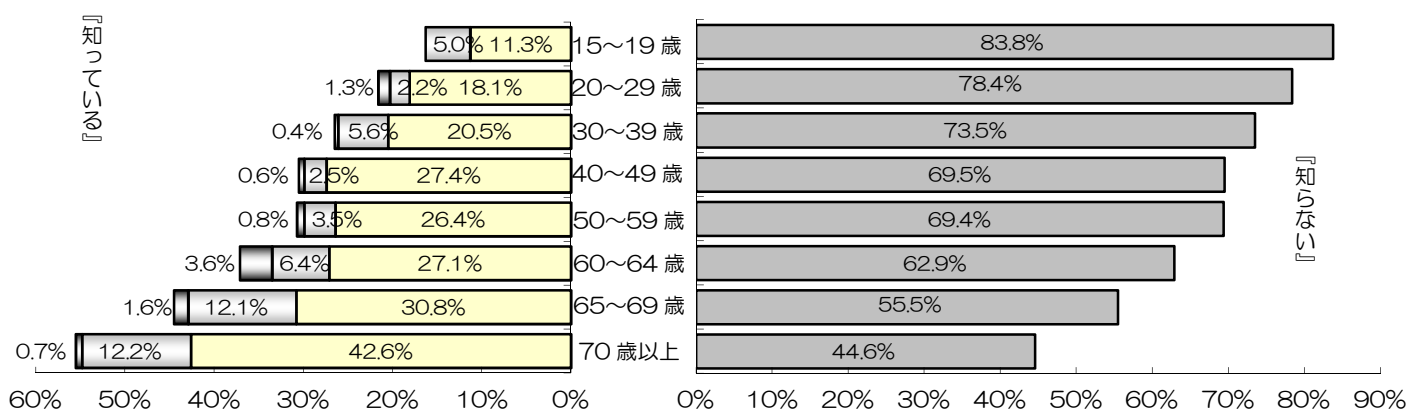
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(1.1%)とb.「どのようなものかある程度知っている」(5.5%)とc.「名前は聞いたことがある」(25.9%)をあわせた『知っている』は、32.5%となっており、約3人にひとりが同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(67.5%)『知らない』では、6割以上の方が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

『知っている』の割合は年齢が高くなるに従って高くなり、「70歳以上」の年齢層で55.5%となっています。一方、『知らない』の割合は年齢が高くなるに従って低くなり、「70歳以上」の年齢層で44.6%となっています。以上のことから、年齢層が高いほど条例の認知度が高いことが分かります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成 22 年の調査結果は、第 4 次総合計画第 1 期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成 26 年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成 23 年以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第 2 期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「最優先目指す成果」4 施策と、「優先目指す成果」1 施策を決定しています。（「最優先目指す成果」は◎、「優先目指す成果」は○で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成 26 年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が 1.0%より大きい場合は「」で、減少（もしくは悪化）が 1.0%より大きい場合は「」で、1.0%以内の増減の場合は「」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 本調査結果に基づく指標がないものがあります。ない場合は、「－」で表しています。指標がないものについては、別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進ちょく管理を行っています。

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができている

目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.9	31.6		30.8
	この 1 年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	14.1	16.7		16.0
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週 1 回以上）にしている市民の割合	32.9	31.9		32.9
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この 1 年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	41.5	43.4		43.1

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場所が確保されていると感じている市民の割合	8.5	8.0		11.0
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	44.0	45.2		47.0
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることもある市民の割合	42.2	42.6		45.3
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じることもある老年期（65歳以上）の市民の割合	54.9	52.6		55.6
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	60.2	64.9		62.5

◆基本目標Ⅰ・2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
<u>子どもを生み育てやすい環境が整っている【◎】</u>	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	22.5	20.0		30.0
<u>仕事と子育てが両立できている【◎】</u>	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	13.8	12.7		20.0
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	23.1	21.5		27.0
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	23.8	23.1		23.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	37.3	37.7		38.0
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	17.0	16.2		20.0
<u>安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる【○】</u>	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	23.1	23.4		28.0
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
<u>子どもが感受性や社会性を身につけている【◎】</u>	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	14.1	13.6		20.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	15.4	13.8		18.0
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	7.8	7.5		8.1

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	23.5	21.4		20.0
衛生的で美しい生活環境が維持されている	地域にごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちであると感じている市民の割合	12.7	12.9		16.0
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	79.8	75.3		81.3
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	16.0	16.5		17.0
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	26.3	29.3		27.0
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	56.4	54.4		61.6
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.6	4.8		5.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	18.2	19.8		21.0
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	36.8	38.1		34.0

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	—	25.1	—	—
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	36.2	29.6		37.6
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	76.5	83.4		76.5
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.0	30.0		29.1

◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.5	74.1		72.5
	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	79.6	79.4		79.6
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	38.2	37.8		39.4
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	47.3	50.5		49.3
	かかりつけ医をもっている市民の割合	61.6	62.4		62.1
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	16.3	14.0	▲	18.0
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	20.0	17.4	▲	21.0
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
市内の移動がスムーズにできている【◎】	市内をスムーズに移動できていると感じている市民の割合	31.7	33.0	□	37.0
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	18.7	11.2	▲	18.7
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	14.3	15.6	□	19.0
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.1	7.0	→	10.0
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	48.9	45.3	▲	50.9

◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	49.9	50.1	→	50.0
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	13.3	13.8	→	16.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	22.9	21.7	▲	27.0
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.1	36.2	→	37.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	75.0	74.2	→	79.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	69.5	64.9	▲	74.8

◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

（達成された姿）平和の尊さが実感できている

目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	96.0	94.7		96.4

（達成された姿）互いの人権を尊重しあっている

あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	8.0	7.8		8.0
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	24.7	20.5		25.8

（達成された姿）ともに支えあう地域社会になっている

お互いに助けあう地域の関係ができている	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	31.7	33.5		32.0
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができると感じている市民の割合	38.5	36.7		43.0

（達成された姿）高齢者・障害者が安心して活動している

ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	7.5	6.4		8.0
-------------------	------------------------------	-----	-----	--	-----

（達成された姿）誰もが必要な支援を受けることができている

必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合	22.8	22.8		26.0
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	19.6	18.1		22.0
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	8.3	8.7		11.0
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	47.6	47.8		45.0
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人たちが適正な支援を受けていると感じている市民の割合	11.3	10.9		14.0

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ - 1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.6	29.2		28.5
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	12.2	13.3		12.8
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	17.3	14.1		17.8
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.2	6.7		7.6
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	39.9	43.1	—	40.0

◆基本目標Ⅱ - 2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H27)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	22.4	22.6		24.9
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	12.9	10.7		13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも気軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	36.0	37.8		36.9

第5

重要度×満足度調査結果

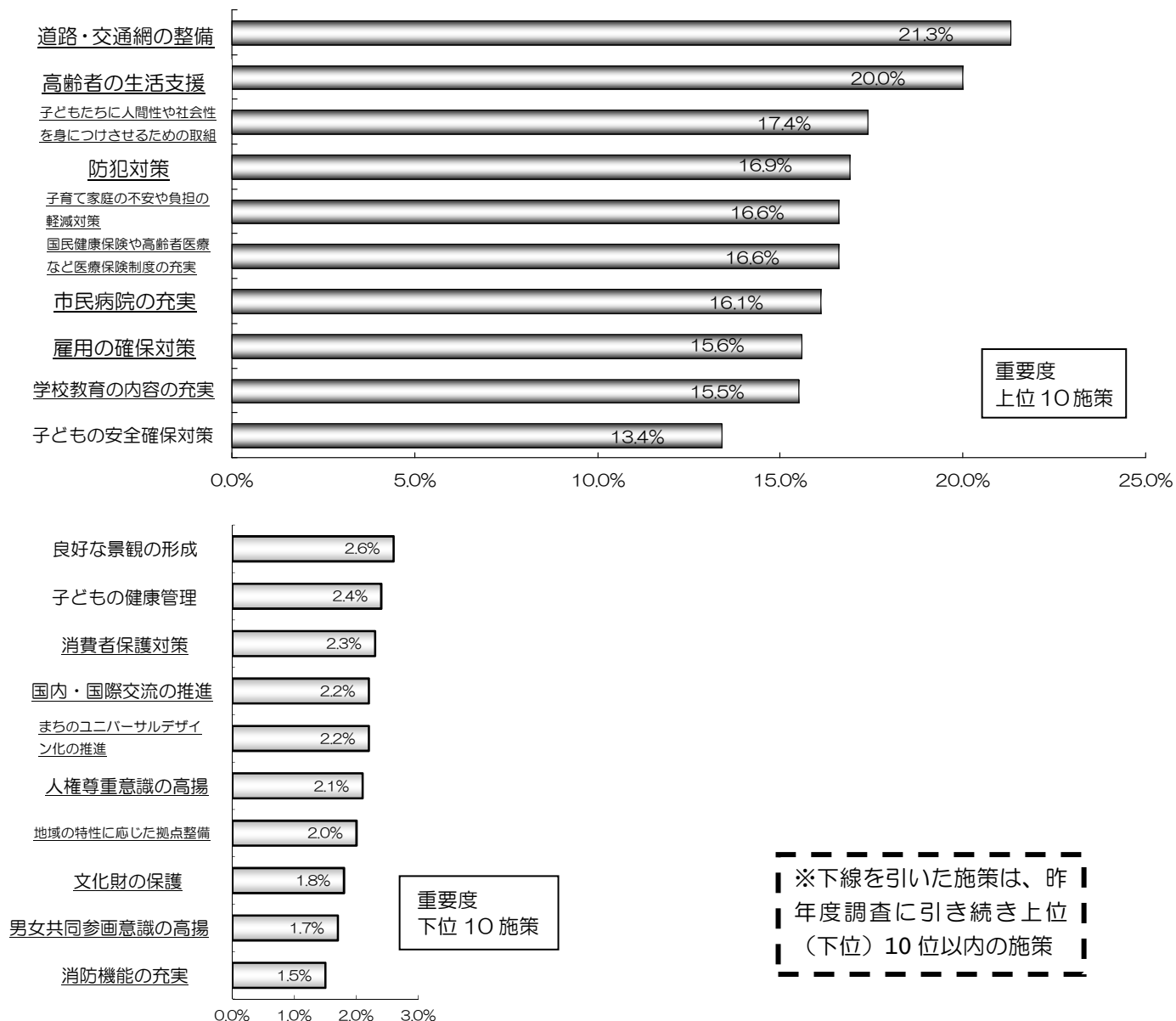
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,617）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝345／1,617×100＝21.3％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（21.3％）であり、以下「高齢者の生活支援」（20.0％）「子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組」（17.4％）、と続きます。昨年度調査と比較すると、順位の変動はあるものの、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっており、大きな変化は見られません。

一方、重要度が低いものは、順に、「消防機能の充実」（1.5％）、「男女共同参画意識の高揚」（1.7％）、「文化財の保護」（1.8％）となっています。下位 10 施策でも、8 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

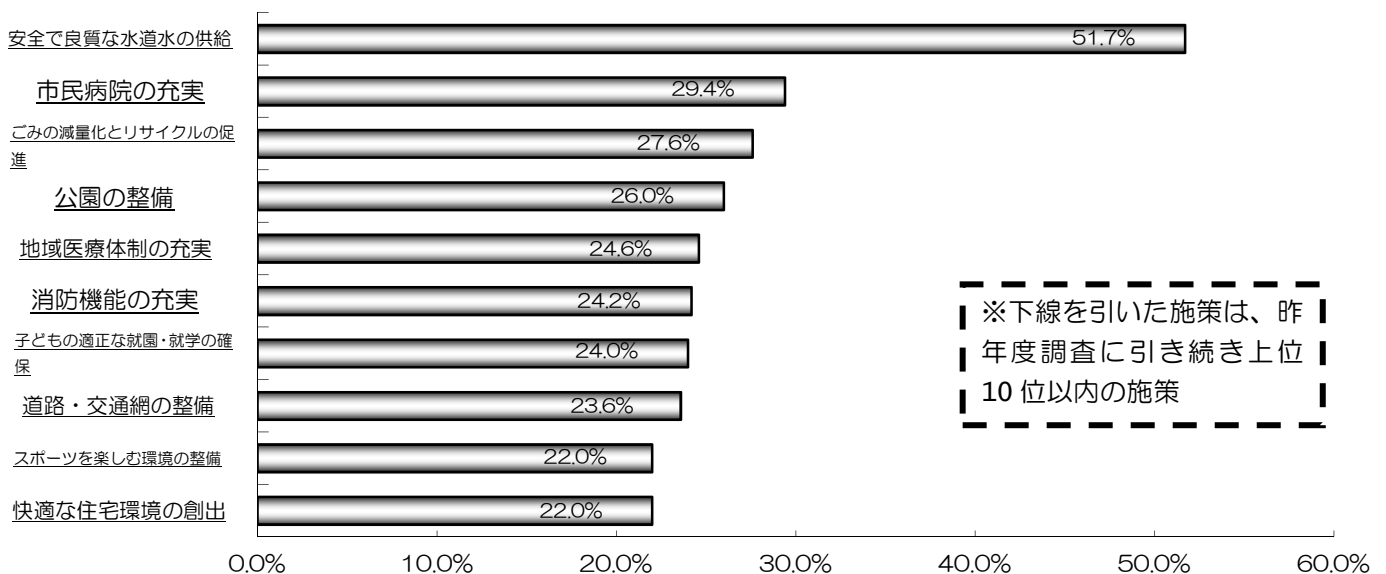


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

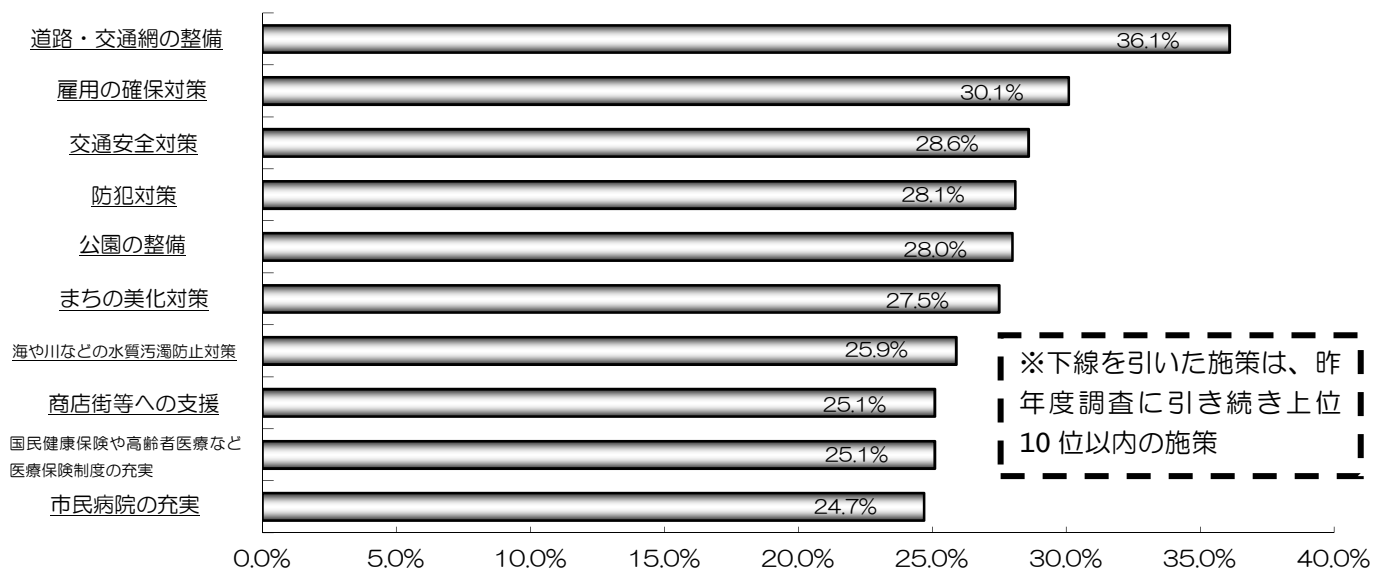
1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（51.7％）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（29.4％）、「ごみの減量化とリサイクルの促進」（27.6％）と続いており、昨年度と比べ「市民病院の充実」の順位が上がっています。また、上位10施策の全ての施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（36.1％）となっており、以下「雇用の確保対策」（30.1％）、「交通安全対策」（28.6％）と続き、上位10施策のうち9施策が昨年度と同じものとなっています。



(3) 満足度

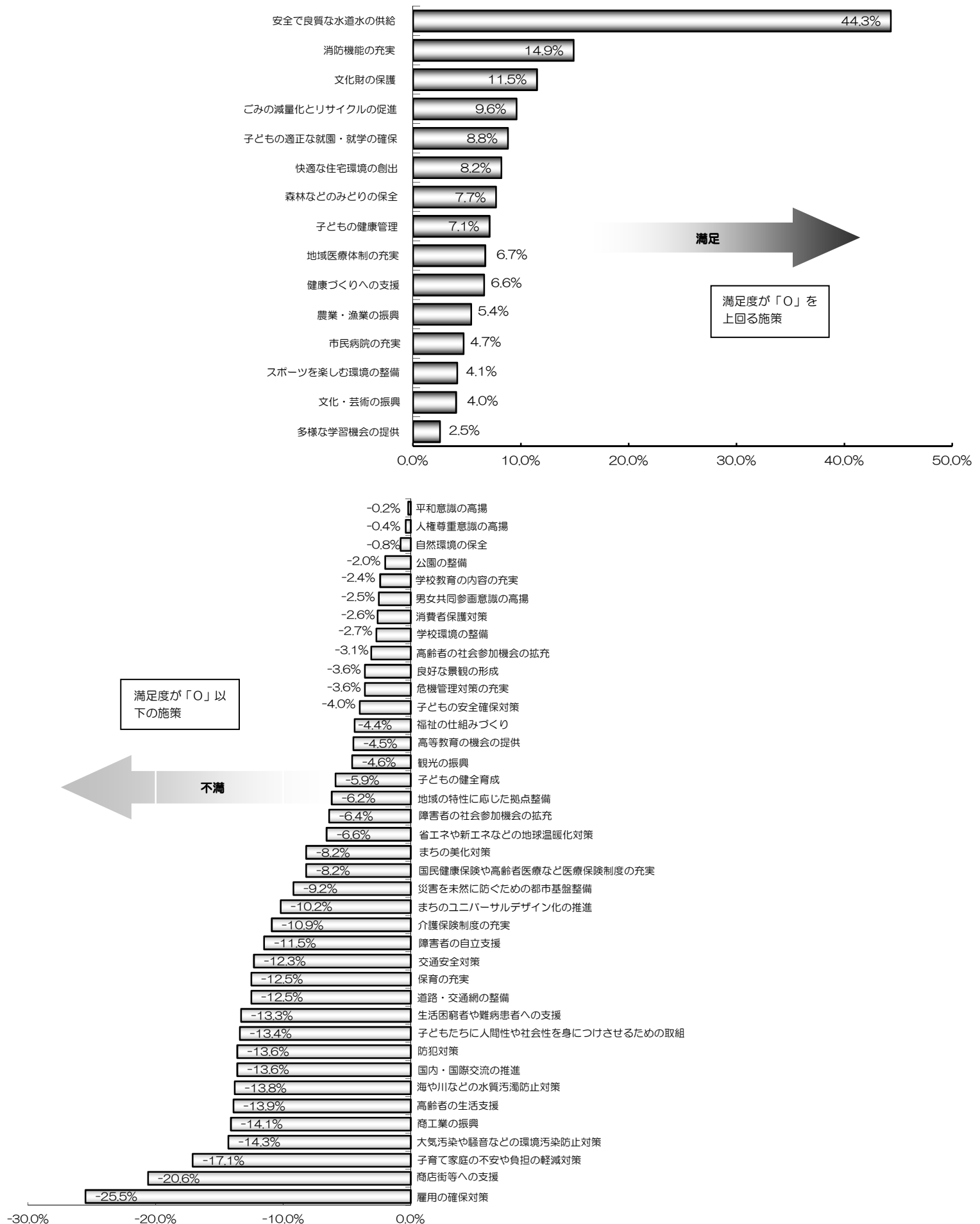
『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で最上位であった「安全で良質な水道水の供給」が、『満足度』でも1位となり、『不満率』で2位であった「雇用の確保対策」が、最も低い数値となりました。

また、「公園の整備」においては、『満足率』で4位、『不満率』で5位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され-2.0%と0に近い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。

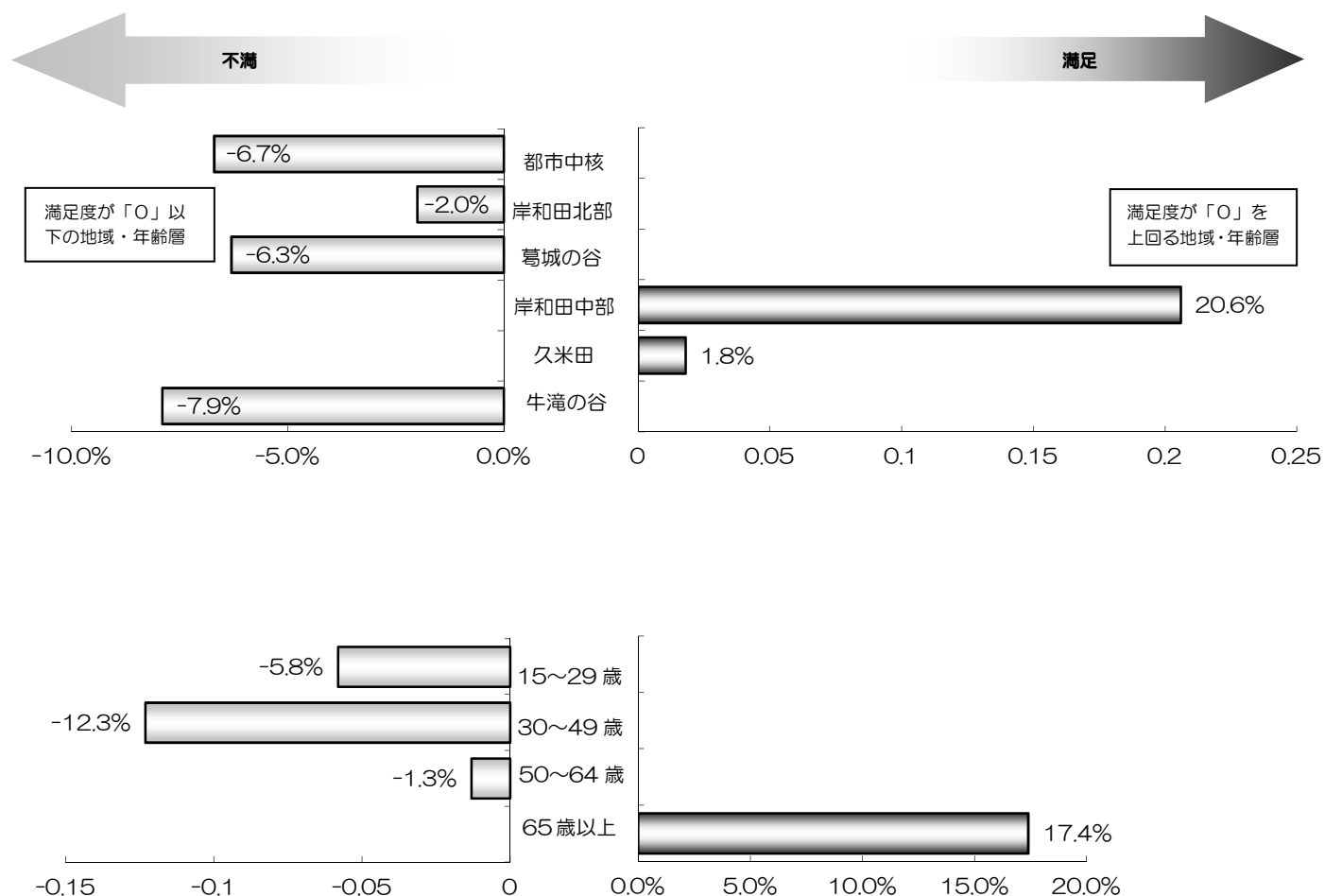


第5 重要度×満足度調査結果



「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位5位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

○公園の整備



第6

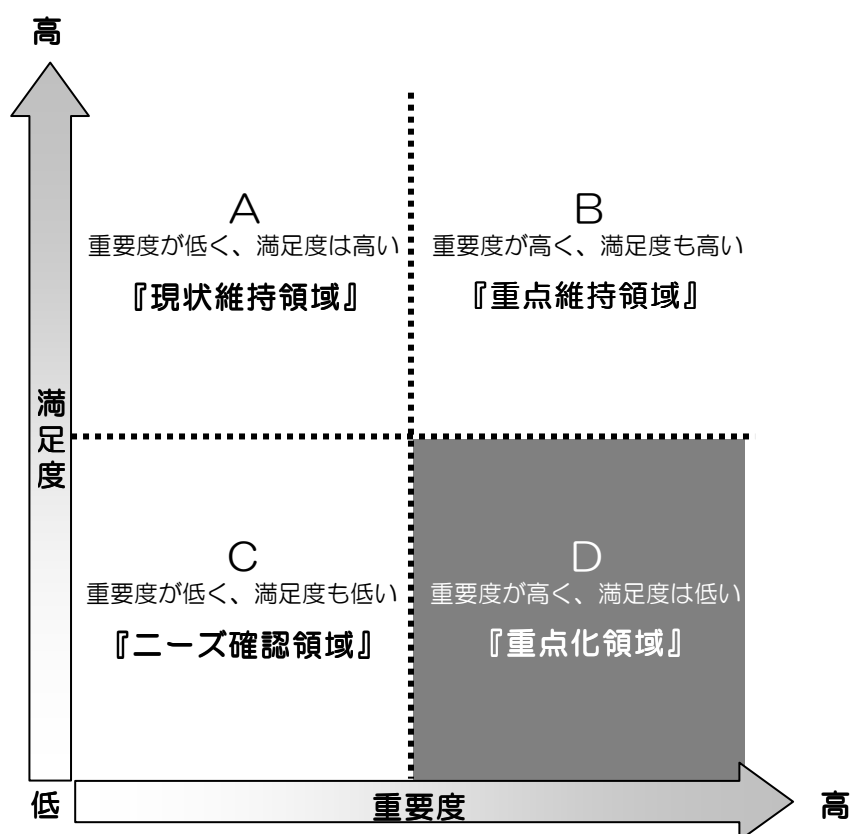
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を50とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



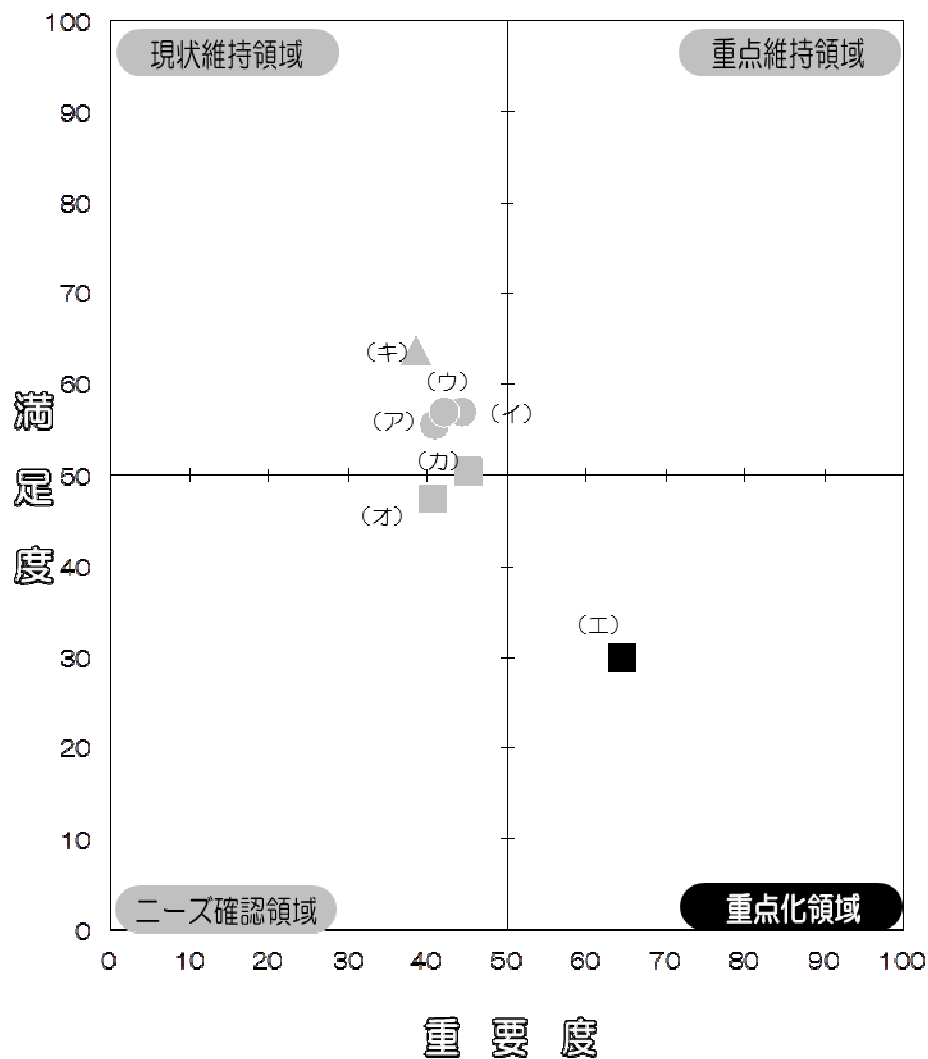
◆領域の説明

- ・領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- ・領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- ・領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- ・領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

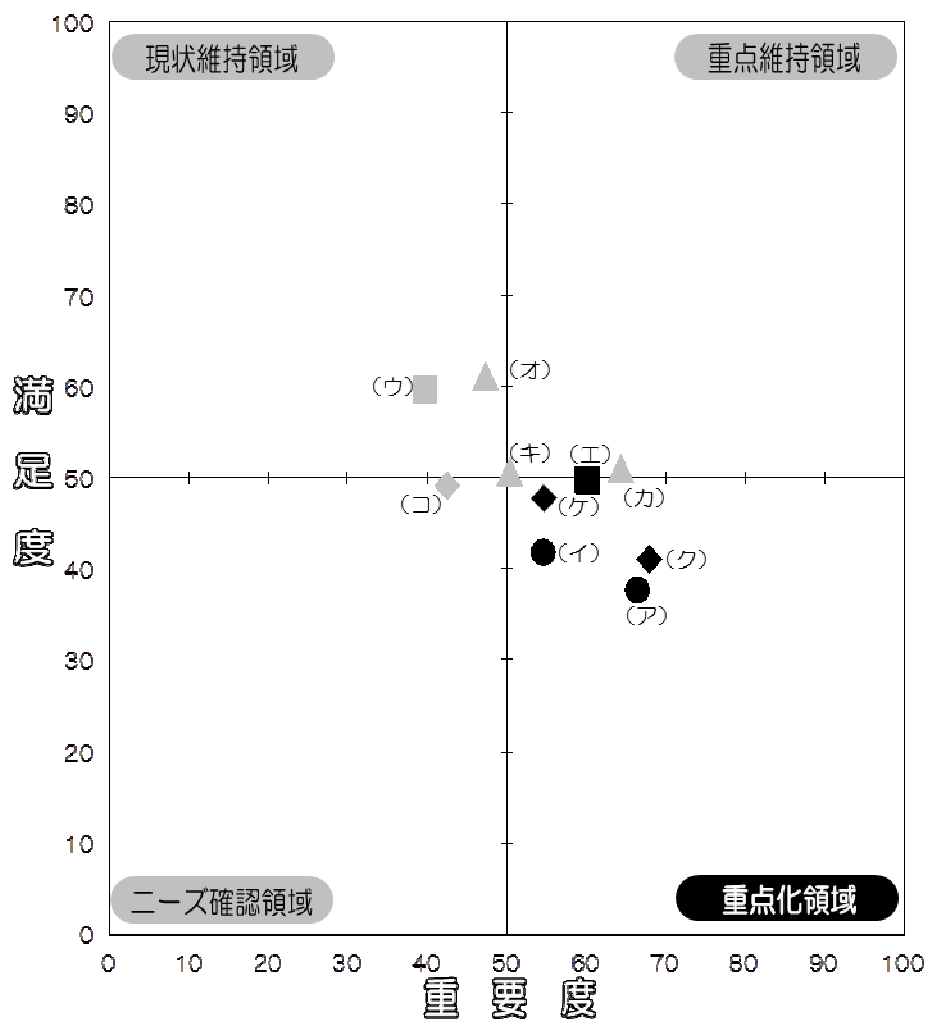
◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	41.0	55.5	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	44.4	56.9	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	42.2	56.8	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	64.6	30.0	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	40.9	47.4	ニーズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	45.3	50.4	現状維持
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	38.6	63.7	現状維持



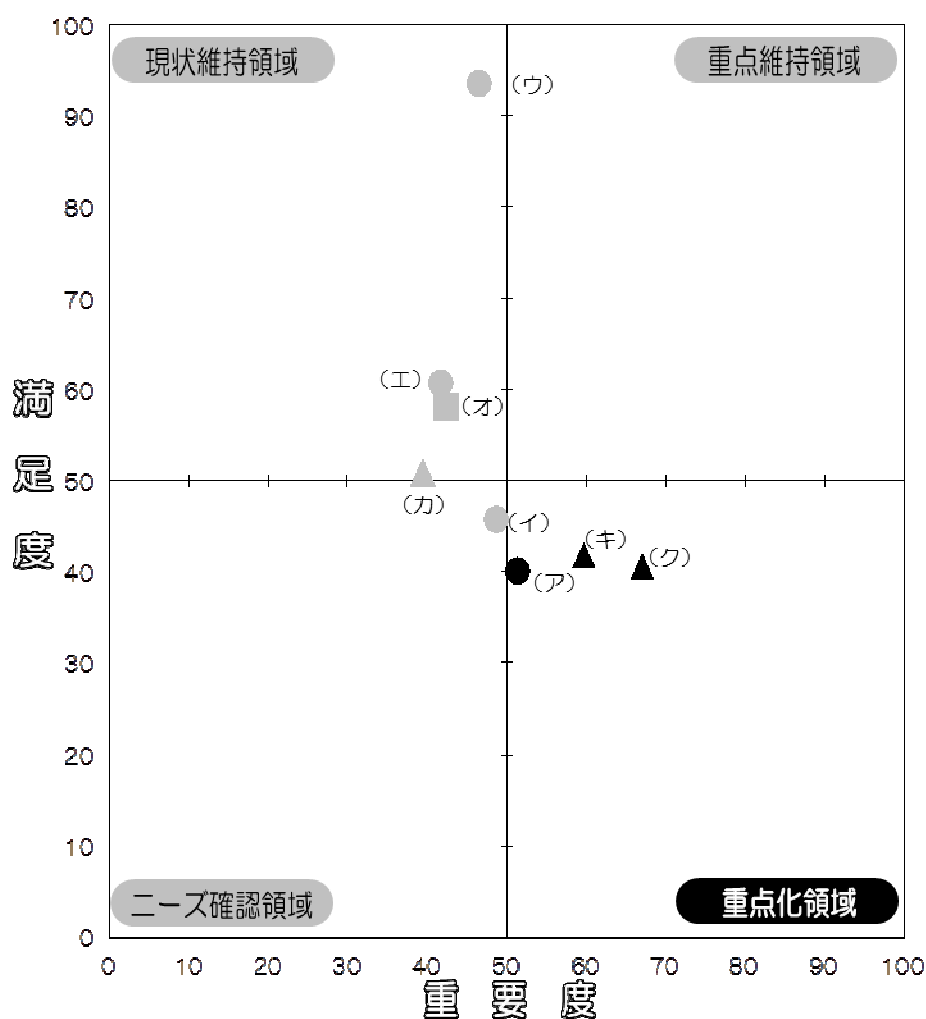
◆基本目標Ⅰ - 2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを産み育てている【●】	子どもを産み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	66.5	37.6	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	54.7	41.8	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	39.7	59.6	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	60.3	49.6	重点化
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	47.4	61.2	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	64.3	51.0	重点維持
	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	50.3	50.7	重点維持
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	68.0	41.0	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	54.6	47.8	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	42.4	49.1	ニーズ確認



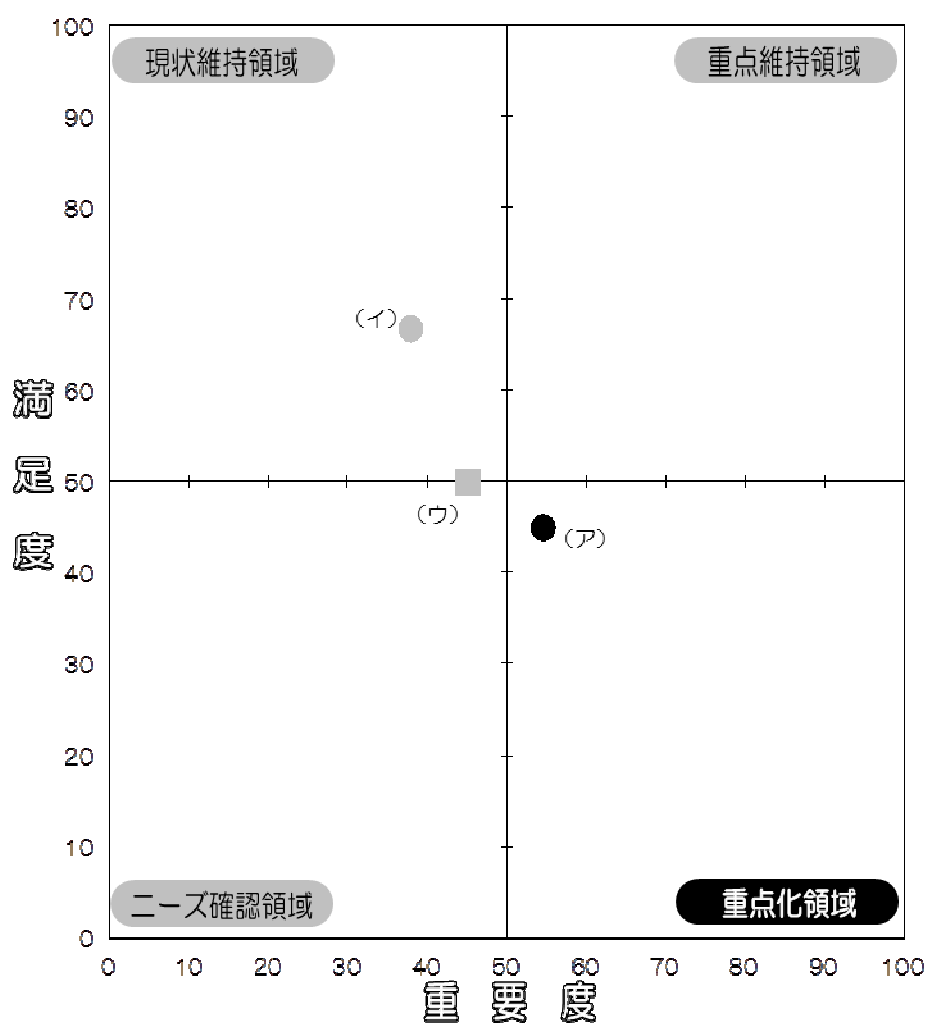
◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしが できている【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	51.4	40.1	重点化
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	48.7	45.7	二一ズ確認
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	46.6	93.5	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	41.7	60.6	現状維持
安全な食が生 産され、身近 に購入できて いる【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	42.5	58.1	現状維持
不安なく日常 生活を送っ ている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	39.5	50.8	現状維持
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	59.6	42.0	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	67.1	40.8	重点化



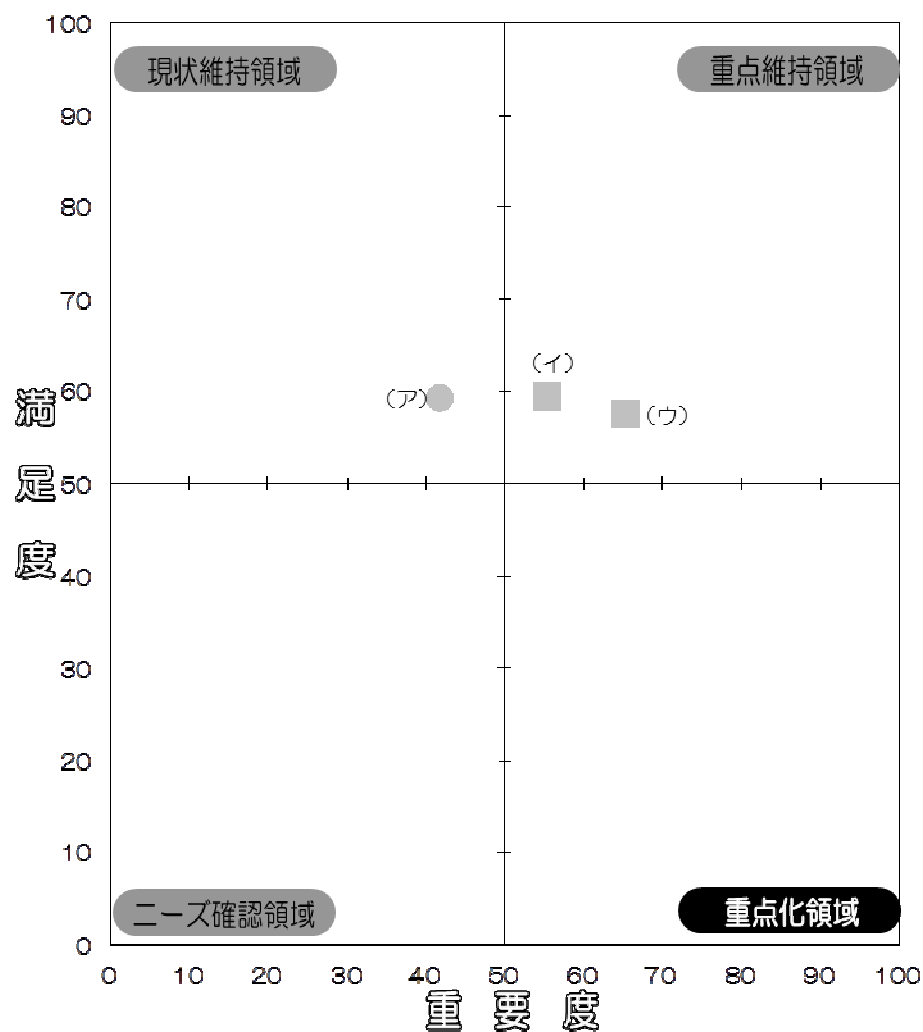
◆基本目標Ⅰ - 4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	54.6	44.9	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	38.0	66.7	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	45.1	49.9	ニーズ確認



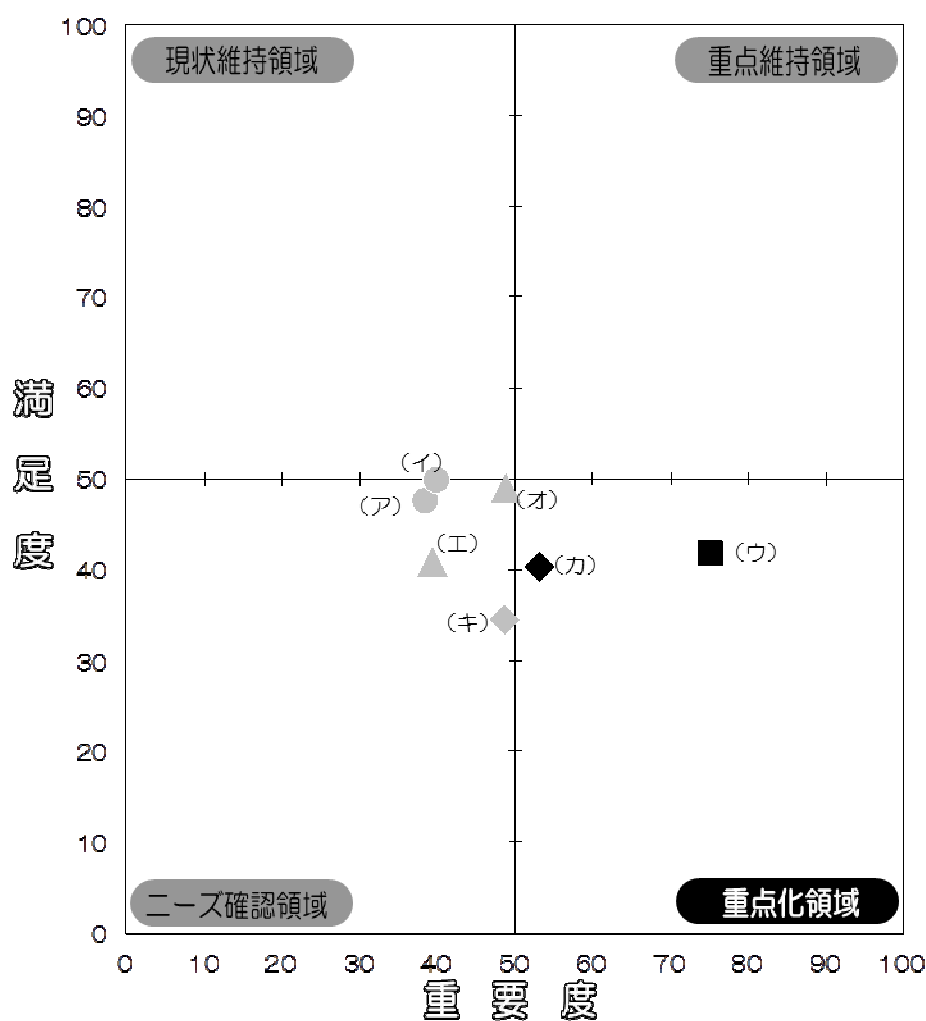
◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	41.9	59.2	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	55.4	59.3	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	65.5	57.5	重点維持



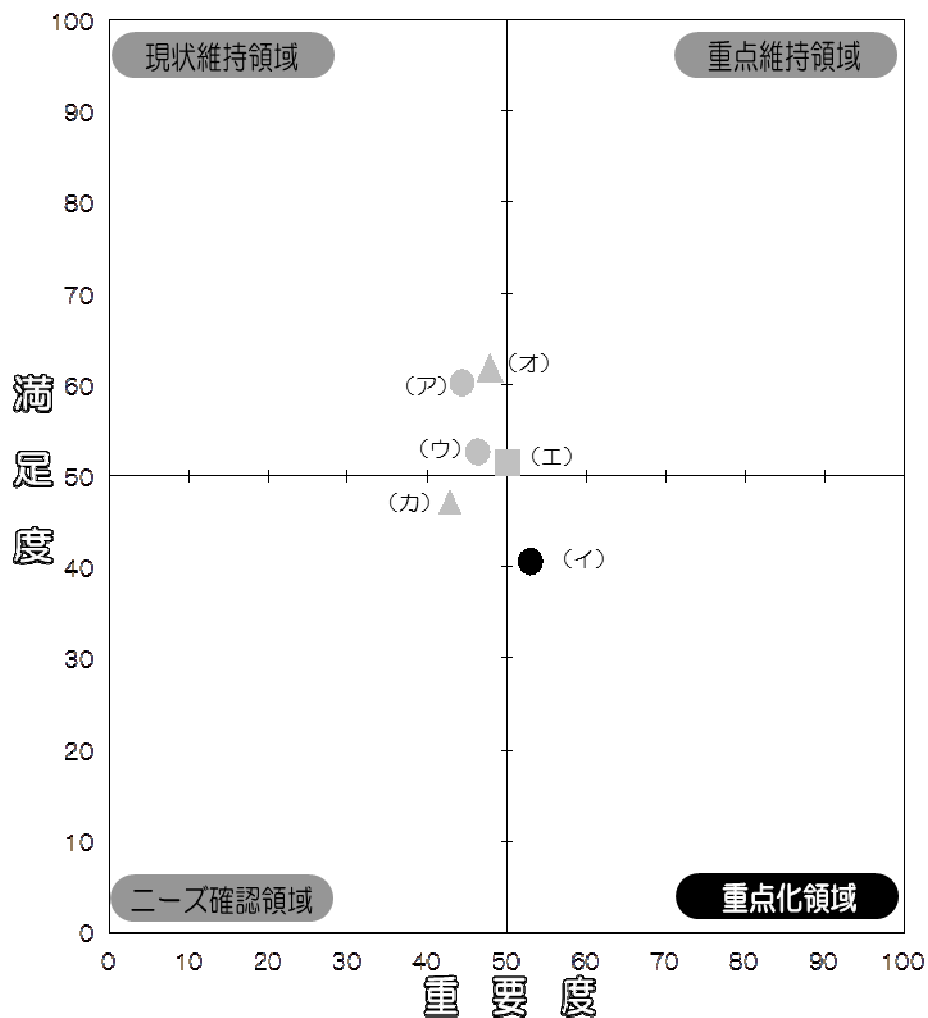
◆基本目標Ⅰ - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	38.9	47.5	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	40.1	49.9	ニーズ確認
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	75.3	41.8	重点化
1年中を通じて多くの人々が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	39.4	40.8	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	48.8	49.0	ニーズ確認
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	53.1	40.4	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	48.6	34.5	ニーズ確認



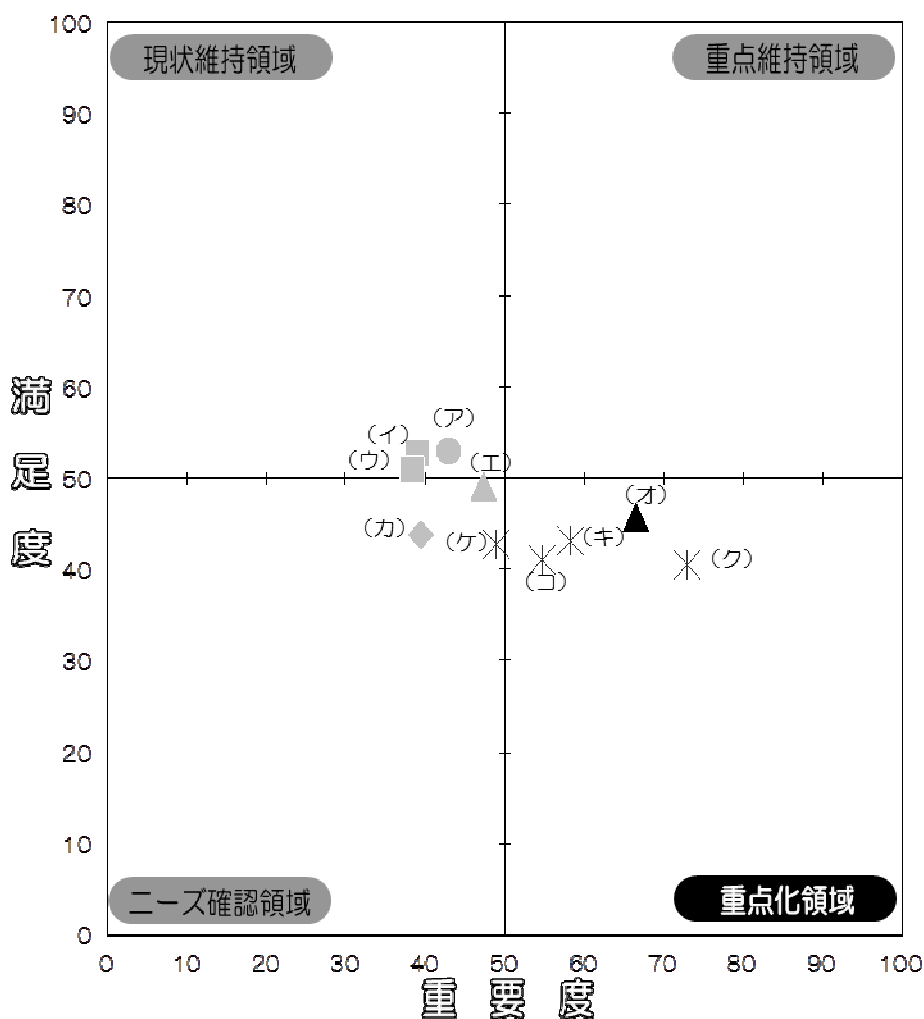
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	44.5	60.2	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や山などの水質汚濁防止対策	(イ)	53.0	40.6	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	46.4	52.5	現状維持
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	50.1	51.3	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	47.9	61.9	現状維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	42.9	47.2	二一ズ確認



◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	43.0	53.0	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	39.1	52.8	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	38.4	50.9	現状維持
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができています	福祉の仕組みづくり	(エ)	47.4	49.2	ニーズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	66.4	45.7	重点化
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	39.4	43.9	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	58.3	43.2	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	72.9	40.5	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	49.0	42.7	ニーズ確認
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	54.6	41.1	重点化

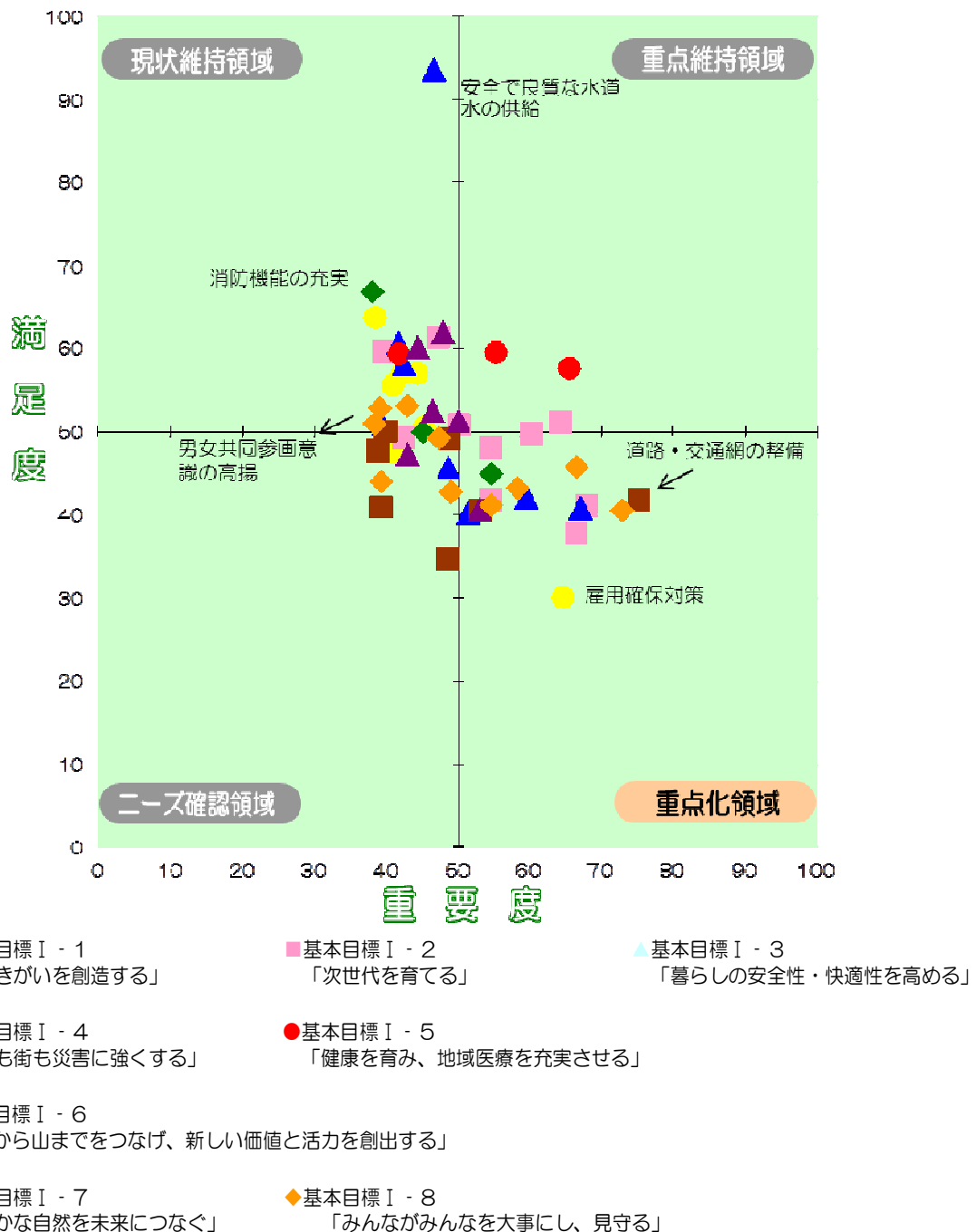


◆全施策

全体をみると、57施策のうち19施策が現状維持領域、5施策が重点維持領域、13施策がニーズ確認領域、17施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の8施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「子どもの安全確保対策」の1施策です。

- ◆「高齢者の社会参加機会の拡充」 ニーズ確認領域 → 現状維持領域
- ◆「**子どもの安全確保対策**」 **重点維持領域 → 重点化領域**
- ◆「学校環境の整備」 現状維持領域 → 重点維持領域
- ◆「高等教育の機会の提供」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「まちの美化対策」 重点化領域 → ニーズ確認領域
- ◆「危機管理対策の充実」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「福祉の仕組みづくり」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「障害者の自立支援」 重点化領域 → ニーズ確認領域





自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第2期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生 き が い を 創 造 す る	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次 世 代 を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
		16	子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている
17		あらゆる分野での人材が育っている	
暮 ら し の 安全性・快 適 性 を 高 める	健康的で快適な暮らしができ ている	18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている
		不安なく日常生活を送ってい る	23
	24		交通事故の不安を感じることなく外出している
	25		犯罪の不安を感じることなく暮らしている
人 も 街 も 災 害 に 強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている
		27	火事が減っている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	28	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている
健 康 を 育 み、地域医 療 を 充 実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	30	必要な医療が安心して受けられる
		31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる
		33	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
		36	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある
		38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		40	公共用水域の水質が向上している
		41	自然環境が保全されている
	心安らぐ場所が身近にある	42	公園を快適に利用している
	地球環境への負荷が減っている	43	ごみの減量化・資源化が進んでいる
		44	地球環境に配慮して行動している
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている
	互いの人権を尊重しあっている	46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		47	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている
		49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
		52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		53	障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		54	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		57	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている
		61	計画的に財政運営が行われている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率のかつ円滑に業務が実施されている
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「子どもを生み育てやすい環境が整っている」「仕事と子育てが両立できている」「市内の移動がスムーズにできている」のテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 図書館の相互利用サービスを拡大してほしい。（隣接する和泉市と提携を結んでほしいです）
- ・ 図書館の蔵書が充実していないように思います。貸出実績や地域性はあるかと思いますが、専門書が以前住んでいた自治体より乏しい印象がぬぐえません。
- ・ 各公民館を毎日、親子で利用できるようにしてほしい。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 中央、春木体育館に駐車場が充分あれば。
- ・ 小中学生が無料でボール遊び（野球など）をできる場所を作してほしい。
- ・ 公民館で体操をしています但し冷房が28℃設定では熱中症になってしまいます。省エネも大事ですが、もう少し温度を下げて下さいますようお願いいたします。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 他都市から参加者が集まる様な文化事業（ジャズフェスティバル）
- ・ 文化レベルの底上げ。サラリーマン（中流以上）の多い市町は、大体文化レベルが高いです。地車以外の文化をもっと発信していくべき。
- ・ 市のサービスを受けている人が偏っている。市が行っている文化活動は平日仕事を持っている人は参加できず、運営費（税金）だけ払っているのは不公平

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	39
---------	----

- ・ 岸和田で仕事がない。漁業や農業の後継者が不足しているが若い人に紹介することはできないか？
- ・ 就業機会の確保と活気の創出が大前提だと思う。
- ・ 岸和田市内での産業がないため、仕事がない。あるのは介護関係のみ。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 障害者の人達に自立できるように雇用をたくさん与えてほしい。
- ・ 障害者の支援する仕事についていますが、障害者の人達が働ける場所がもっと必要だと思います。
- ・ 障害者にやさしい町にしてください。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ もっと住民達が健康になる知識が必要。元気人口を増やしていかないと、スーパーに行っても老人が多くぶらぶらしている人が多いと将来不安になります。高齢者にも病気になってからの支援ではなく元気な高齢者はより元気にさせる知識を見につけさせるとか、もっと元気な高齢者を利用できる仕組みを多く作ることで、子供から高齢者まで健全に住めることを考えて行ってほしい。
- ・ 市民センターや福祉センターでなんとか楽しい日々を送らせてもらっています。町ではゲートボールを始め、馴れないけど地域の人に親切にもらっています。
- ・ テレビで古民家などを利用して学校帰りの子どもたちが宿題をしたり遊んだりして、近所のおじいちゃん、おばあちゃんも集まって一緒に遊ぶ場所が増えているとありました。岸和田にも世代を超えて集まれるところができるとうれしいです。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 子ども達にもっと岸和田の良き文化を教え、伝統を受け継がせ祭りのへの支援の強化。子どもへの道徳と教育と社会性の向上にも力を注いで欲しい。
- ・ 岸和田煉瓦の遺構が無くなったのは非常に残念に思います
- ・ 歴史、文化は大切だと思うが、だんじり祭りに固執し過ぎる。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	141
---------	-----

- ・ 子供の医療費助成の拡大
- ・ 産婦人科の充実
- ・ 子供がいるとどうしてもお金が要るので親が我慢や苦しい事が多く、虐待につながると思います。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	101
---------	-----

- ・ 保育や学童保育の時間が短く、もっと延長していただけたらありがたいです。今のままでは仕事が続けられず、正職員で働きたいのに働けなくなります。共働きが多くなっている現状で、保育について今一度改善をお願いします。
- ・ 保育所→小学校→中学校と進むにつれ、連動されていないと感じる。保育所は19時まで保育してもらっていたが、小学校に入り18時半の延長お迎えに対応できないということ。小学校は引き落とし口座が紀陽銀行に対して、中学校は池田泉州銀行になる。
- ・ 病児保育を運営している病院に対して、もっと支援するべき。病児保育がないと働けない時代になっている。働く母親にとって、子どもが熱を出したとき、職場の人はあまりいいように思わない。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	19
---------	----

- ・ 中学校の給食を来年度から取り入れると聞きとても嬉しいです。岸和田市でも貧困家庭のお子さんは食べる物がなく困っているようです。その為学校も休みがちになるようで給食があれば学校へも来てくれるようになると思います。今後も貧困家庭の子供を援助する活動をどんどん取り入れて欲しいです。
- ・ 小学校の自校調理は、香りや温かいものなど五感に働きかける教育ができる。給食センターは合理的だが残念に思う
- ・ 貧困、母子家庭の子どもたちのために、社協と連携して子ども食堂と学習支援の運営をしてほしいです。学習支援だけでなく、子ども食堂もすすめて地域で見守り育成するネットワークが広がれば、少しでも負の連鎖をとめることができるのではないのでしょうか。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	18
---------	----

- ・ 子どもが安心・安全・清潔に遊べる場所を作る。壊れている公園の遊具の修理。
- ・ 公民館などで、毎日開放している子供の遊び場を作って欲しいです。
- ・ 小さな子が利用出来るトイレ（キッズトイレ）をふやしてほしい。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ ボランティアで経済的に苦しい家庭の子どもに無料の塾みたいなものをつくり、勉強できる環境をつくる。
- ・ どの小学校でも障害の子供を受け入れてほしい。貝塚市を参考にしてほしい。
- ・ 学校給食や修学旅行などを子ども手当でまかなうようにすれば平等に撤収できるのではないのでしょうか。（支給前に差し引く）

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	79
---------	----

- ・ 学力の低下も問題となっているようですが、高学歴高才能の子どもたちが地域の中のレベルの高い学校に入り、地域で活躍してもらうために教育やスポーツ振興にも力を入れてほしいと思います。
- ・ できない子のバックアップも必要ですが、やる気がある子を伸ばすこともしないといけないと思う。
- ・ 低所得、低学歴のスパイラルに陥っている家庭が多いので、それを脱却すべく教育の充実施策を打ち出していくべき。

14 安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	25
---------	----

- ・ 学校にプールや冷房設備を
- ・ 以前は子育てしやすい市との声もあったが後退している。学校があまりにぼろい。
- ・ 学校の周りを部活の子供達が走っていますが危ない思いを何回かあります。グラウンドがせまいので外を走る気持ちはよく分かるのですが、曲がり角に誰か立って安全を確認する方が、車とか自転車通行人とかぶつかりそうです。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ 土地柄なのか子供達の容姿や素行を見かけると他の地域より特殊な感じがして不安になる。教育の充実や親世代の教育に対する意識改革が必要だと思います。だんじり等の関係で結びつきが強くなるのは良い事だと思うが、悪い事を覚える機会にもなるので、今後寄り合い等の集会的なものを通して大人も同対応するか考えていかないといけないと思う。
- ・ 社会生活する上でマナー、ルールについて小中学校の学校教育でもっとしっかり教えられるよう、教材、時間を充実させてほしい。電車内等公共の場所でのマナー、ルール（交通ルールでは特に自転車）、周囲に迷惑をかけているのに気づかない、気づいても何も思わない。18 才での選挙権に対する教育も大切だが、将来の事を考えるとまず子供の時から教えると言うか考える時間が必要だと思います。
- ・ グローバル意識をもたせるために教員に強く力を入れて、国外の生活環境を教えて、小さな頃から他人を認めさせる教育をしていくことが重要だと感じる。

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 岸和田はだんじりで知られているが、「岸和田少年愚連隊」など粗野で野蛮という印象も拭えません。だんじりの季節は、未成年にも飲酒を勧めるなど、岸和田で子育てをしたいとは思いません。文化的で知的な土地柄であれば、子供の学力も育めるかと思いますが、まずは大人が理論的でなければ難しいでしょうね。
- ・ 子どもたちの飲酒、喫煙を大人が容認している風潮が、他市から来た私には馴染めない。
- ・ 高齢者、福祉もちろん重要だが、未来ある子供たちへもっと投資し、良い人材をつくり岸和田の将来を背負って欲しい。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	20
---------	----

- ・ 大学の誘致
- ・ 個人経営者や役所の若い人、先生などが定期的に集まってそれぞれの立場で本音で意見をぶつけて話し合い、教育仕事について質の高い人材を育てて、岸和田を愛する人間を増やしそこに根付いてくれたら皆が幸せになれると思います。
- ・ 市各部署職員の皆様方頑張っている姿はよく分かる。特に障害者の相談部署においては色々な意見を聞き参考にしています。有り難く思っております。私の住む町会にも少々意見を出すも全部が全部とはいかないのは分かっているが、町内全体を考えると即答してくれない。リーダー的存在がいない？これはグチですね

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 老若男女問わずにマナーが悪い。非常識。少し山に入るだけで不法投棄。岸和田に入るだけで汚さがひどい。
- ・ 騒音についてはバイク（乗用車を含めた）排気音規制、防止条例により岸和田市内から爆音をなくしてほしい。
- ・ 大気汚染状況を定期的に調査し、広報等で公開。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ 通学に駅を利用して（駅が禁煙なので）歩きタバコをする人がいるので、タバコのポイ捨ての対策も含め、喫煙所を設置してほしい。
- ・ 犬のフンとかもあり汚いです。飼い犬のフンの始末が悪く、雨降りの後のフンは道に汚いし私の町はマナーが悪い飼い主が多く思いますので条例でなにか良い方法を考えて頂きたいです。
- ・ 公園や道などの雑草やごみがすごい！！海岸もちろん住民のマナーの悪さが一番の問題だがごみをしにくいと思うくらい”美しい街”づくりに力を入れてほしい。（シルバーさんなど日々あちこちで美化清掃してもらうなど）

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 水道料金が高い。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	31
---------	----

- ・ 調整区域では土地はあるがそれを宅地にするのは難しく、時間もかかるし条件があるしで、結婚したら親の近くに住みたかったが、あきらめて他市で家を購入したと何件か聞いた。もう少しなんとか柔軟に対応できないものでしょうか？
- ・ 岸和田は小規模の宅地開発で町中が袋地になっている。計画的な開発が必要。緊急時、災害時に支障をきたす。
- ・ 新婚さんや子育て世代が不動産を買う場合に補助してはどうか。空き家を市で管理して安く子育て世代に貸すことはできないか？
- ・ 簡単に税金や支援金等を過剰に使用することなく、規制などをもっと緩和し空き家利用など民間や市民に協力を求めるなどの政策をとってみればどうでしょうか。
- ・ 近所に空き家があり、屋根が崩れかかっている。落ちてきたり、火災が起きないか心配。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 私も親から田んぼを受け継ぎましたがあと 10 年もすればどうなることか？ 岸和田市も今後耕作放棄地問題が課題になると思います。
- ・ 我が家では準農家に登録をして府や岸和田市に農地のあっせんをお願いして4年ほど経ちますが、なかなか借りられない。今、借りている周辺には沢山の遊休地があるので、農業をしたい人たちにとっては悲しい。もう少しスムーズに借りることができたらいいのに。
- ・ 岸和田城の周りに土産物店、飲食店を設置。桃・みかん・水ナスなどおいしいものがあるので前面に出すべき。漁業ももっと人に知ってもらえたらいい。新鮮な魚をたくさん見て買える所がほしい。
- ・ 実家の農業を再生しようとしているが、農林水産課の応援を受け、鳥獣害対策に対応いただきありがたい。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	0
---------	---

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	46
---------	----

- ・ 歩道がほとんど満足に整備されていない。大阪市内から引越ししてきた人が「自転車が安全に走れない」と驚いていた。実際に子どもを幼稚園に通わせていて安全な歩道がなく車道と子どもとの距離が近く怖い。
- ・ 自転車マナーと自転車道路の整備を強く望む。自転車に乗っている時は車が恐いし、車に乗っている時は自転車が恐い。
- ・ 子どもの通学路における自動車通行。大変危なく、時間指定の通行禁止を検討していただけないか。朝の時間帯は車も登校する者も、大人も子供も急いだりしており、大変危険。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	55
---------	----

- ・ 空き巣や変質者の目撃情報を身近で聞くことがよくあります。夜間の街灯を多く設置したり、見回りなど防犯対策をしていただきたいです。
- ・ 常盤、東光、八木北小学校が導入している「みまもるめ」（門を通過すると親の連絡がいくシステム）他の学校にもお願いします。
- ・ 監視カメラの助成金制度継続を希望します。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 津波対策の強化。津波が心配ということ以外は住みやすい町だと思う。
- ・ 道路の整備。災害時に円滑に機能するように。
- ・ 春木川の下流に土砂がたまっています。大雨の時、洪水にならないか心配です。

27 火事が減っている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 消防機能の充実。

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 防災対策についてもう少し考えるべき。岸和田市役所はすごく古いと感じるので新しくするべきでは。
- ・ 津波が来たら南海線より下は浸かるとありますが、本庁がそこにあるのは大丈夫ですか。本部としての機能が成り立つのですか。
- ・ 老人の方が増えて町内放送がスピーカーでは聞き取りづらくなっています。これから災害も含めて考えてもらえたらと思います。

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ がん検診を無料にできないか。検診の日にちも増やしてほしい
- ・ 乳がんのエコー検診を受けることができるようにしてほしい。
- ・ 80 歳になれば、健康診断のように全員認知症の検査をするように市からクーポンなどを配布してもらえたら病院に行きやすい。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 旧 26 号線下には大きな病院が無いため、高齢者の方の病院通院等の不便さを考えてほしい。
- ・ 救急車の受入先の充実をお願いします。
- ・ 救急車の出動にかかる市民の税金についてもっと公表し、適正に使用していないことが財政の圧迫につながっていることを市民ひとりひとりが自覚すべき。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 市民病院の先生がよく変わるので長く続くようにしてほしい。
- ・ 医療（市民 HP）に関しては拠点医療として十分満足しております。
- ・ 市民病院の医師はじめスタッフ人員拡充が不可欠。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	37
---------	----

- ・ 南海線より下の地域があまり発展していない。とんぼ池公園付近の開発が進んでいるので、家を建てる人が JR 阪和線より上になってしまい、車での移動になって通勤通学が大変に思う。
- ・ JR 久米田駅を利用して通勤していますが、他の駅と比べあまりにも寂しく活気が無い。駅周辺の再開発や駅の建て替え等の検討をお願いしたい。
- ・ どんチャカフェスタなどのようなイベントを増やしてほしい。フリーマーケットなど。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 本市の魅力は歴史を感じさせる景観と海と山とを臨む街並みです。若者が「住みたい」と思う町づくりを。

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	95
---------	----

- ・ もっとローズバスを、細かくどの町からでも利用できるようにして欲しい。
- ・ バスが1時間に3本、運賃も高く通学には使えません。その料金で天王寺まで行けます。スーパーも量販店もない所では車で移動するしかありません。山手地区は泉北線の延伸を待っています。和泉中央駅から山手の方にバスを出して下さい。ローズバスは山手にこそ必要だと思う。
- ・ もう少し安全に歩行、走行（自転車）できるようにしてほしい。歩道が無かったり歩道が斜めになっていたりで危険過ぎます。側溝にフタがないところがとても多く、自転車で子供を乗せているととても怖い時が多い。外灯も少なく、冬は特に危なく思う事が多い。至急改善してほしい。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	0
---------	---

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	61
---------	----

- ・ だんじり祭りは、土地の人はいいけど、そうでない人には何とも奇妙に見える面はありませんか？「品位」「マナー」「お迎えする気持ち」が重要。このままでは青森、福岡、高知等々の祭りにはいつまでも勝てません。
- ・ 観光客がもっと来たくような街にして欲しい。だんじり以外にも、お城や久米田寺の桜、とんぼ池公園、中央公園、浪切ホール、五風荘。食では岸和田港の魚、玉ねぎ、水なすなど、観光客に優しい街にして欲しい。
- ・ 関空が近くにあるので外国人に来てもらえる様にアピールする。スポーツ、文化で人を呼び込める街にする。ショッピングセンター、コンサートホール、スポーツ施設を整える。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	39
---------	----

- ・ 地域振興に農産物、水産物のブランド化を拡大し魅力的な岸和田市を未来へ残して欲しいです。
- ・ 就業先が少ない。企業の誘致が必要。
- ・ 中小企業をもっとバックアップしてほしい。商店街、駅近はどれも活気がない。もっと活気あるまちづくりを！

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	32
---------	----

- ・ 和泉市のららぽーとのような、子育て世代向けのショッピングセンターなどを作ればいいと思います。
- ・ 商店街に活気がない。様々なイベントが行われているが、閉まっている店舗が多い。立派なショッピングモールができて、高齢者は歩いて行ける場所にしか買い物にいけない。
- ・ 学生の私が意見するのも何ですが、まず商店街の活性化が何より大切だと思います。旅行に行ったら、にぎわっている都市はどこも商店街が活気にあふれていました。商店街全体でイベント等を開いてはいいかがでしょうか？ターゲットとする年代は40～50年代の方が良いと考えます。40～50代ならば子供もいると思うし、女性の客を味方につけることができれば赤字はおさえられるかと。
- ・ 商店街の空き店舗を学生さんや若い人たちに無料あるいは格安で貸す等、若い人を呼び込む。例えば商店街をフードコート化して世界の食事が出来る様にしてみようか。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 都会でないのに緑が少ない。緑豊かで芸術豊かなくいい町にすると子育て世代が戻ってくるのではないかな。
- ・ まち全体の環境整備の充実を図る。特に浜側の緑地が少ない。
- ・ 山野を切り崩す開発ばかりが市の発展とは思いません。岸和田らしいまちづくりを望みます。

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 海がきれいになってほしい
- ・ 上水道より下水道料金が安い。下水道料金を下げて、バキュームカーの汲み取り料金を上げてはどうか。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 自然は豊かなまちだと思うが、自然との遊び方を親世代が知らない。
- ・ 以前住んでいた所よりも自然が多く、子ども達もののびのび過ごしているように見えます。
- ・ 春木川では亀や鯉がおよいでいますが、汚い水の中で必死に生きる生物がかわいそうでなりません。

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	38
---------	----

- ・ ゴミのポイ捨てが非常に多く、公園も汚れている所が多い為、子供を公園に連れて行きたいと思えない。美化を徹底すべき。マナーの悪い人が多い。小さい子供も遊ぶのに、小中学生が禁止になっているはずの野球やサッカーをするので安心して遊ばせられない。
- ・ 公園でボール遊び禁止看板がある。ならば子どもたちはどこで遊べばいいのですか？
- ・ 公園など子どもが遊んだり散歩したりできる場所が、あるところにはあるが、ないところにはないので考えてほしい

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	34
---------	----

- ・ ゴミ袋の件ですが、貝塚市と合同で処理場を使用しているにも関わらず、岸和田が貝塚の5倍の価格なのはどうしても納得いかない。早急にどうにかしてほしいです。
- ・ ペットボトルのリサイクルは機能しているのでしょうか？ 以前クリーンセンターを見学した際、ペットボトルも最終的には生ゴミと一緒に処理していると聞いた。
- ・ 段ボールの回収、小さな箱ならいいが大きな物になると破るのも大変です。働いていると回収日もわからず、前もって出して雨で濡れると持って行ってくれなかったりで大変。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	0
---------	---

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 平和についてもっと市民の意識を高める取り組みをしてほしい。

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ まず人、人権を守っての街づくりだと考えるが、器に入る内容・中味をまず充実させるべきではないか。

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 祭りの青年団活動が嫌で出て行った同級生。祭りがあるから残っている同級生。でも女子の同級生はみんな転出。女性が岸和田で住むメリットがないのでは？
- ・ だんじりの存在が男女不平等にもとにもなっている。本気で両性の平等意識を育てる職員と市議を望む。

48 お互いに助けあう地域の関係ができている

自由意見の件数	22
---------	----

- ・ 数年前まで住んでいた府営住宅のおかげで地域とのつながりが出来、孤独にならずにすみしました。今でもボランティアに行っています。少しめんどくさいけど、こういう助け合いは必要ですね。
- ・ お年寄りの方が多い中、子ども達との色々な交流で、お年寄りを家から引き出して元気にして下さい。子育てに対して良きアドバイスもいただけるのでは。空き家や空き店舗を利用した子育てサロンを作り、子どもだけでなく独居の高齢者なども集えるようにする。放課後も学校で自由にすごせる様にして地域のリタイヤした方々にお手伝いいただく等。
- ・ 市街地から転入して来たのでまだまだ整備されていない箇所が気になります。でも、地域や人々の関わりをもつような行事などが多いので、子ども達にとってはとても良いきっかけになり、地域で子どもを育てているようで有り難いです。
- ・ 堺市がやっているようなロッカー式の霊園や、合葬式墓地等の計画を考えてほしい。流木の斎場も新しくしてほしい。

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 国保の保険証、プラスチックのカードにして下さい。
- ・ 国民健康保険料を安くしてほしい。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 災害時等の避難場所が分かりにくいので不安です。すべての人が分かりやすいノーマライゼーションの社会理念で見直し、国際社会にも対応させてください。

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 誰でも年はとっていく。それでも住み続けたいと思う時に一番必要なのは介護保険の充実ではないでしょうか？安心して老いていける環境こそこれから必要になってくると思います。
- ・ 親は介護タクシーなどの利用を自分で探せと言われたのですが、どこがいいか不明です。
- ・ 介護職の給料が少ない。

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 今後益々高齢化社会が進むと思われますが、高齢者に対する福祉事業等に積極的に取り組んで下さい。
- ・ 近所で認知症と思われる老人が何人もいる。どこにこのことを訴えればよいのかわからない。
- ・ 介護保険を利用するレベルでもない高齢者が、ゴミ出し・電球の交換等、生活のちょっとした手助けを金銭を利用せず何らかの方法でできればよいと思う。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 私の子供と親は障害があるのですが、子供は高学年で障害児の体操教室とか英語教室とかの受け入れが少ない。水泳もまったく泳げないのですが、指導してくれるところがあれば。軽度の子の OT、PT、ST 訓練する所もない。
- ・ 市の方には色々お世話になっていますが、障害者の長男が年をとってきて老障介護になっていくのが不安です。これからも障害者、高齢者に対する充実した政策をどうぞよろしくお願い致します。
- ・ 長年自宅で介護しているが、自分達も 60 才を過ぎ介護がきついです。

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	25
---------	----

- ・ 生活保護を受けている者です。非常に助けて頂いているのですがいくつか検討、改善してほしい所があります。病院では窓口で福祉を受けている事を言わなければいけないので周りの人に気づかれる。学校外でのクラブ活動などで健康保険証を持っていかなければいけない時に困る。学校等への色々な書類提出があるが市役所とのやりとりに変更してほしい。必ず周りに知られて子供がかわいそうです。
- ・ 医療関係に携わっているせいか、生活保護を受けられている方で、「？」と思われる方がちょちょこいらっしゃる。本当に必要な方のためにも私達の大切な税金を無駄にしないためにもしっかりとその方々と関わってほしいと思います。
- ・ 岸和田は生活保護率の伸びが非常に高い。まずは保護費の抑制に力を入れてください。ケースワーカーを増員して自立してもらうようなケースワークをしないと。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 見守り隊の方々が朝早くから立っていただいて、すごくありがたいと思います。これからも続けて行ってほしいと思います。小学校の校長先生の姿もみられ地域の方々が一体となっているのでうれしいですね。
- ・ もっとオープンな自治会活動の実施による全員参加型の街づくり。現状の祭礼行事中心の自治会では他市区町村からの転入者は住みにくい環境。
- ・ 市の職員で限りがある案件については、市民のモニターやボランティアを募ってみてはいかがでしょうか。力のある人はたくさんおられますよ。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 若者にもっと選挙に行くように言ってください。
- ・ 路上でいくら話をしても何も変わりません。重要なのはその声をいかにして市へ届けるか、そして実現できるかです。一人一人の意識を高めていかないと何も変わりません。これは私自身もそうですし、岸和田市民全てに言える事だと思います。
- ・ 市について、市政についてわからないことだらけだなと思いました。

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	62
---------	----

- ・ マンションに住んでいて隣組がないので、市の広報は駅へ行った時に頂いています。でも、ない時もありますしその他の設置場所もわからないし、困る時があります。
- ・ 市長、市議会の活動がほとんど市民に伝わってこない。ひとりひとりがどんな考えをもっているか、市民に表明する場を選挙シーズン以外に設けるべき。
- ・ 市役所のホームページが字ばかりで見にくく、岸和田の良い所がわかりにくい。(もっと写真を入れてイメージしやすくする)
- ・ ”大阪から岸和田1時間で通勤可”とアクセスの良さをアピール。だんじり以外の岸和田の個性・良さをPRする。怖い、ガラが悪いというイメージを払しょくしないとイケない。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 市職員に型は与えられた仕事をするだけでなく、おかしいと思う制度があればどんどん上部に声をあげてほしい。「おかしいのですが制度が、このようになっていますから」ではだめ。
- ・ 役所の仕事に対する意識レベルをもっと上げて下さい。
- ・ 職員の皆さんには責任を持ち誠実に働いてくださることを期待する。それができないならば市民がまじめに市政に協力するなどと思わないことだ

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 人口の減少は不可避の現実であり、その上で例えば人口 18 万人の定常型、成熟型の街づくりを進めていくことが求められます。岸和田市がそのようなモデル地域づくりをめざすことを期待しています。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	35
---------	----

- ・ 先端技術の工場、大学を誘致して税収を上げるべき。
- ・ ふるさと納税に力をいれる。
- ・ 税金だけにたよらないでもっとアイデアを考えて収入を得るようにしてほしい。他市から視察にきてもらえる様な魅力のある市にしてほしい。

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ まずは財政再建に意を用いるべきだと思います。市民に対し少しの負担をお願いすることも必要で、真剣に地道に市民と向かい合うよう期待します。
- ・ 市の財政についても、財政再建の必要性を市民にしっかり説明して市民の理解を得た上で思い切った施策を実行してもらいたい。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 市会議員の削減 市職員の削減。
- ・ 市職員が外に出る用の時はどうして二人なのですか。何か有れば、と言うのですが一人では対応できないのですか。甘えがあるのでは。銀行の外回りの人でも金を持っていても一人ですよ。
- ・ 東岸和田駅や中学校給食など、構想から実現までに時間かかりすぎ。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 公用車は多すぎないか。何台くらいが適当なのか。
- ・ 施設の老朽化が目立つ。庁舎の建て替えは考えているのか。
- ・ 地域のコミュニティを活かしながら、現在の施設を有効活用する市政への方向転換が必要と思います。

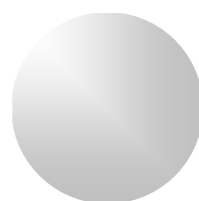
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 市役所の開いている時間に手続きに行けず困ることがあります。土日も交代制でサービスをすべきでは？図書館を遅くまで利用できるようにして頂くとか住民票等も会社帰りに発行して頂けるようにする等、住民サービスの部分も充実してほしい。
- ・ 窓口担当者の知識が低い。担当者によって答えが違う。市の書類があまりにも行政文章になっていて、よくわからないことが多々ある。もっと理解しやすいように頼みます。
- ・ ここ2年間ぐらいで市役所職員さんの対応がとても良くなっています。丁寧で親切な方増えていると感じます。

その他の意見

- ・ 生まれて今まで 60 年以上岸和田で生活し岸和田の街が大好きですが、岸和田の事を他市の人に聞くと未だに「だんじり」しか出てきません。観光事業の大事なファクターですが、それにあぐらをかいていませんか？
- ・ 人に「どこに住んでいるの？」と聞かれ「岸和田」と答えるのが快感で誇りです。これからもそう思い続けられる様な市に導いて欲しいです。
- ・ アンケートの項目が多すぎます。子育てや仕事が忙しいとなかなか時間を作れません。協力しやすい量でお願いします
- ・ せっかく意見を募るのだから経過もしっかり報告くださることを望みます。大好きな岸和田がもっと良くなるとうれしいです。



卷末資料

平成27年度 岸和田市市民意識調査

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

～ ご協力をお願い ～

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

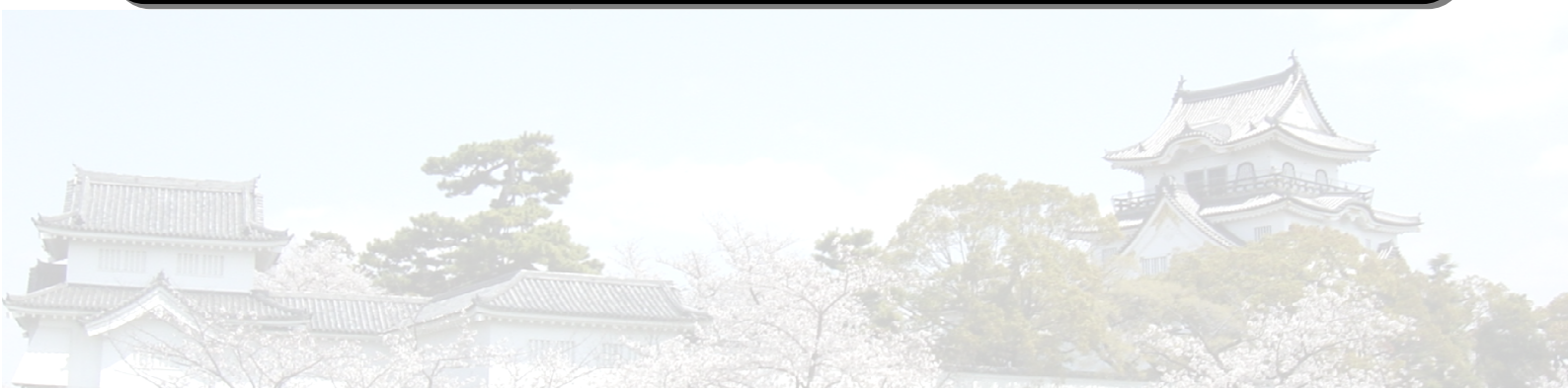
この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の方々4,000人に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

◇ 記入上の注意 ◇

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。お名前の記入は不要です。
- 2 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してくださいと幸いです。
- 3 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成27年7月13日（月）までに郵便ポストに投函**してください（切手は不要です。）。
- 4 記入に当たってご不明な点がございましたら、最終ページに記載の担当までお問い合わせください。



I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（平成 27 年 6 月 1 日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 斉	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で 1 から 5 及び 8 とお答えの方にお聞きます。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20 年以上	3. 5～9 年
2. 10～19 年	4. 5 年未満

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で 3、4、5 とお答えの方にお聞きます。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	3. 4 人
2. 3 人	4. 5 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

Ⅱ まち全体の印象などについてお聞きます。

問 10-1 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2 あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3 あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない

Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 11 あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない・意見なし
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを生み育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
オ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
カ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
キ 岸和田市が多くの観光客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ク 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
ケ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
コ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
サ 岸和田市は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
シ 海や川の水がきれい	5	4	3	2	1	0
ス 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
セ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ソ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
タ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
チ 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ツ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
テ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ト 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ナ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ニ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
又 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とても思いつく	まあ思いつく	どちらでもない	あまり思いつく	全く思いつく	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野でリーダーが育っている	5	4	3	2	1	0
サ ごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らく公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ユニバーサルデザイン化※が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ハ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
ヒ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
フ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ヘ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※ 「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

問 13	あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？	1 している	2 していない
問 14	あなたは、この1年間に自分の知識や技術を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？	1 ある	2 ない
問 15	あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？	1 している	2 していない
問 16	あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 17	あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？	1 いる	2 いない
問 18	あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？	1 買う	2 買わない
問 19	あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 20	あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？	1 している	2 していない
問 21	あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？	1 知っている	2 知らない
問 22	あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？	1 いる	2 いない
問 23	あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？	1 ある	2 ない
問 24	あなたは、かかりつけ医をもっていますか？	1 もっている	2 もっていない
問 25	あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？	1 する	2 しない
問 26	あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 27	あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 28	あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？	1 ある	2 ない

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きます。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
	項 目						
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者や難病患者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

現在、岸和田では人口が減少しており、特に子育て世代の転出が多い状況となっています。この状況を変えていくために、今後も岸和田に住み続けたいと思えるご提案やご意見がありましたら、自由にご記入ください。

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

7月13日（月）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

企画調整部 政策企画課 企画担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9502

（代表）072 - 423 - 2121 内線 2222

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

平成 27 年度 市民意識調査結果報告書

平成 28 年 3 月 発行

発 行：岸和田市企画調整部政策企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町 7 番 1 号

電 話：072 - 423 - 9502（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市企画調整部政策企画課